

## 2014年業績目録

(2014年1月～2014年12月)

### 松本歯科大学歯学部

#### 入門歯科医学

原 著

笹山智加, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2014) スポーツマウスガードの新規材料に関する基礎的研究—結晶石英フィラー配合シリコンラバーについて—. スポーツ歯学 18 : 13-29

Sasayama C, Taniuchi H, Takamata T, Kasahara T, Kagiya S, Komeda K, Shoumura M, Osuga N, Nagasawa S, Iwasaki T and Tomida M (2014) Microwave oven vulcanizing silicone-based material for sports mouthguards –Physical properties and clinical procedures–. Int J Sports Dent 7 : 63-76

谷内秀寿, 岡藤範正, 三溝恒幸, 横井由紀子, 山口正人, 鈴木雄一郎, 笠原隼男, 小町谷美帆, 松山雄喜, 黒岩昭弘 (2014) 全部床義歯における新しい歯槽頂線記入法の検討. 顎咬合誌 34 : 199-209

学会発表

日本スポーツ歯科学会 (平成26年度) 2014年6月  
シリコンラバー応用 スポーツマウスガードの基礎的研究—その3 室温ならびにマイクロ波加熱の物性について—: 鷹股哲也, 谷内秀寿, 笹山智加, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子

シリコンラバー応用 スポーツマウスガードの基礎的研究—その4 修理・補修ならびにラミネート後の接着強度—: 谷内秀寿, 笹山智加, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 米田紘一, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子

シリコンラバー応用 スポーツマウスガードの基礎的研究—その5 結晶石英フィラー配合による物性について—: 笹山智加, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子

スポーツマウスガードの適合試験に関する一方法: 鍵谷真吾, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 笹山智加, 永澤 栄, 百瀬義信, 藤井健男

3Dインクジェットプリンタによるスポーツマウ

スガード製作の可能性: 笠原隼男, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 大井俊昌

日本歯科医学教育学会 (平成26年度) 2014年7月  
松本歯科大学1年生の入門歯科医学実習について: 谷内秀寿, 岡藤範正, 黒岩昭弘, 藤井健男, 増田祐次, 長谷川博雅

日本補綴歯科学会 東海支部学術大会 (平成26年度) 2014年10月

新規マウスガード材に関する基礎的研究—セラミックレジジン配合シリコンについて—: 谷内秀寿, 鍵谷真吾, 笹山智加, 笠原隼男, 大井俊昌, 永澤 栄, 鷹股哲也

#### 口腔解剖学第1講座

著 書

金銅英二 (分担) (2014) 痛みのScience & Practice 5 痛みの診療キーポイント, 57, 文光堂, 東京

論文発表

金銅英二 (2014) 神経障害性疼痛の分子メカニズム. 日本顎咬合学会雑誌 34 : 307-16

安藤 宏, 田所 治, 中村貴美, 浅沼直和 (2014) カエル舌の茸状乳頭におけるカルレチニンおよびカルペンディンの免疫組織化学的局在. 日本味と匂学誌 21 : 239-42

石田麻衣子, 奥村雅代, 岡本 望, 澁谷 徹, 金銅英二 (2014) ラット三叉神経節における支配領域による神経細胞局在の三次元構築. 日本口腔顔面痛学会雑誌 7 : 13-21

学会発表

第119回日本解剖学会総会・全国学術集会 (栃木) 2014年3月

顎二腹筋の外側を通る外頸動脈の一例: 春日美理依, 朝倉莉紗, 田所 治, 前田信吾, 奥村雅代, 金銅英二

第48回日本味と匂学会 (静岡) 2014年10月  
カエル舌の茸状乳頭におけるカルレチニンおよびカルペンディンの免疫組織化学的局在: 安藤 宏, 田所 治, 中村貴美, 浅沼直和

第19回日本口腔顔面痛学会学術大会 (東京) 2014年11月

シンポジウム 痛みのメカニズムに基づいた診断治療: 金銅英二

## 学術講演

松本歯科大学校友会愛媛県支部学術講演会(松山)  
2014年7月

知っておきたい痛みの話—神経や脳の変化—:  
金銅英二

松本歯科大学市民公開講座(塩尻)2014年12月  
江戸時代の歯から当時の生活を探る:金銅英二

## 口腔解剖学第2講座

## 著書

中村浩彰(分担執筆)(2014)骨の形態科学(小澤英浩 監修), メディカルレビュー社, 大阪

## 論文発表

Ninomiya T, Hiraga T, Hosoya A, Ohnuma K, Ito Y, Takahashi M, Ito S, Asashima M and Nakamura H (2014) Enhanced bone-forming activity of side population cells in the periodontal ligament. *Cell Transplant* **23**: 691-701

Nakamichi Y, Horibe K, Takahashi N and Udagawa N (2014) Roles of cathelicidins in inflammation and bone loss. *Odontology* **102**: 137-46

## その他学術著作物

宇田川信之, 小出雅則, 堀部寛治, 中村美どり (2014) バイオミネラルの脱結晶化. *CLINICAL CALCIUM* **24**: 215-23

平賀 徹 (2014) がん骨転移における疼痛のメカニズム. *CLINICAL CALCIUM* **24**: 1185-91

二宮 禎, 細矢明宏, 平賀 徹, 中村浩彰 (2014) 歯根膜side population細胞の骨形成能. *THE BONE* **28**: 113-7

## 学会発表

歯科基礎医学会学術大会(56回)2014年9月

ラット 歯・歯周組織におけるformyl peptide receptor 2 (Fpr 2) の局在:堀部寛治, 細矢明宏, 平賀 徹, 中村浩彰 (プログラム抄録集:p140)

象牙芽細胞分化におけるBmi-1の機能:細矢明宏, 二宮 禎, 吉羽邦彦, 吉羽永子, 中塚美智子, 中村浩彰 (プログラム抄録集:p184)

成長因子カクテルを用いた歯根膜由来細胞の分化誘導実験:隈部俊二, 中塚美智子, 細矢明宏, 上田甲寅, 乾 千珠子, 森下愛子, 岩井康智 (プログラム抄録集:p193)

松本歯科大学学会(79回)2014年11月

マコモダケ由来成分による抗炎症作用:堀部寛治, 中道裕子, 中村美どり, 高橋直之, 宇田川信之, 中村浩彰, 菊池孝信, 平野隆雄, 佐藤敦子, 太田浩一 (プログラム抄録集:p1)

日本バイオマテリアル学会(36回)2014年11月

骨インプラント材料表面のCaイオン吸着性と細胞培養石灰化現象との関連性:川原一郎, 伊東清志, 堀部寛治, 八上公利, 定岡 直, 村上剛一, 高橋直之, 永澤 栄 (プログラム抄録集:p36)

## 特別講演

日本泌尿器科学会総会(第102回)(ランチョンセミナー)2014年4月

がん骨転移のメカニズムとBone-Modifying Agents (BMA) の作用:平賀 徹

日本内分泌学会総会(第87回)(シンポジウム)2014年4月

骨転移の分子メカニズム:平賀 徹

日本乳癌学会学術総会(第22回)(シンポジウム)2014年7月

骨転移の成立・進展メカニズム:平賀 徹

神戸ボーンヘルスケア研究会(第7回)(特別講演)2014年9月

がん骨転移のメカニズムUpdate:平賀 徹

広島Bone Health Meeting 2014 (特別講演)2014年10月

がん骨転移のメカニズムとBone Modifying Agents:平賀 徹

## 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

細矢明宏, 中村浩彰, 平賀 徹, 雪田 聡: 幼若象牙芽細胞に発現するOsterixの細胞分化における機能解析(基盤研究C)

堀部寛治: 抗微生物ペプチドCathelicidinの歯髄修復作用解析(研究活動スタート支援)

高橋直之, 小林泰浩, 中村浩彰, 田口 明, 宇田川信之: 骨代謝を制御するWntシグナルネットワークの解明(基盤研究S)

小林泰浩, 平賀 徹, 高橋直之, 山下照仁: Wnt 5 aを基盤にした歯槽骨—骨代謝回転制御法の開発(基盤研究B)

二宮 禎, 小出雅則, 中村浩彰, 平賀 徹: 好中球の細胞分化調節による歯槽骨代謝制御システムの構築(基盤研究C)

雪田 聡, 細矢明宏, 中村浩彰: 遺伝子改変マウスを用いた生体内骨形成におけるSUMO化修飾の機能解析(基盤研究C)

中塚美智子, 隈部俊二, 乾 千珠子, 細矢明宏, 岩井康智: 細胞シートを用いた下顎頭再生への試み

(基盤研究C)

## 口腔生理学講座

## 論文発表

Sasayama C, Taniuchi H, Takamata T, Kasahara T, Kagiya S, Komeda K, Shoumura M, Osuga N, Nagasawa S, Iwasaki T and Tomida M (2014) Microwave oven vulcanizing silicone-based material for sports mouthguards –Physical properties and clinic procedures–. *Int J Sport Dent* **7** : 63–76

笹山智加, 鍵谷真吾, 鷹股哲也, 笠原隼男, 米田紘一, 富田美穂子, 岩崎貴美, 正村正仁, 大須賀直人, 永澤 栄, 谷内秀寿 (2014) シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—表面処理加工硬化剤の効果—. *スポーツ歯学* **17** : 31–8

笹山智加, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2014) スポーツマウスガードの新規材料に関する基礎的研究—結晶石英フィラー配合シリコンラバーについて—. *スポーツ歯学* **18** : 13–29

安藤 宏, 田所 治, 岩崎貴美, 浅沼直和 (2014) カエル舌の茸状乳頭におけるカルレチニンおよびカルビンディン免疫組織化学的局在. *日本味と匂学会誌* **21** : 239–42

## 学会発表

The 91<sup>st</sup> Annual Meeting of the PSJ, March, 2014

The endogenous opioids related with antinociceptive effects induced by electrical stimulation of the amygdala: Nakamura T, Tomida M, Fujii N, Ando H and Asanuma N (*J Physiol Sci* **64**(S1) : 245)

The effects of music listening on the pain threshold: Tomida M, Iwasaki T, Ando H, Fujii N, Furuta T and Asanuma N (*J Physiol Sci* **64**(S1) : 236)

1<sup>st</sup> PanAmerican Congress of Physiological Sciences Physiology without borders, August, 2014

The effects of music on the pain and pre-pain thresholds: Tomida M, Yagami K, Kawahara I, Sadaoka S, Asanuma N, Maki S, Yagasaki T and Iwasaki T (Program : 25)

Promotion of cell migration elicited by mechanical stress in animal model: Fujii N, Iwasaki T and Tomida M (Program : 27)

Involvement of endogenous opioids in antinociceptive effects induced by electrical stimulation of the amygdala: Iwasaki T, Tomida M, Fujii N, Ando H and Asanuma N (Program : 32)

日本味と匂学会第48回大会 (静岡) 2014年10月  
カエル舌の茸状乳頭におけるカルレチニンおよびカルビンディン免疫組織化学的局在: 安藤 宏, 田所 治, 浅沼直和 (Program : 63)

## 日本学術振興会科学研究補助金による研究

今村泰弘, 安藤 宏, 増田裕次: 唾液ヒスタチンによるインフルエンザウイルス感染とその誘導性炎症の抑制機構解明 (基盤研究C)

## 口腔生化学講座

## 論文発表

Takahashi N, Udagawa N and Suda T (2014) Vitamin D endocrine system and osteoclasts. *Bonekey Rep* **3** : 495

Yamashita T, Uehara S, Udagawa N, Li F, Kadota S, Esumi H, Kobayashi Y and Takahashi N (2014) Arctigenin inhibits osteoclast differentiation and function by suppressing both calcineurin-dependent and osteoblastic cell-dependent NFATc1 pathways. *PLoS ONE* **9** : e85878

Okamoto M, Udagawa N, Uehara S, Maeda K, Yamashita T, Nakamichi Y, Kato H, Saito N, Minami Y, Takahashi N and Kobayashi Y (2014) Noncanonical Wnt5a enhances Wnt/ $\beta$ -catenin signaling during osteoblastogenesis. *Sci Rep* **4** : 4493

Nakayama T, Thirukond GJ, Nagasawa S, Kawahara I, Udagawa N, Yagami K, Kawatani M, Osada H, Doi Y, Yoshinari N and Takahashi N (2014) Osteoclasts polarize on dental implant materials as if they were on bone. *J Oral Biosci* **56** : 136–42

Nakamichi Y, Horibe K, Takahashi N and Udagawa N (2014) Roles of cathelicidins in inflammation and bone loss. *Odontology* **102** : 137–46

Naruse K, Udagawa N, Garg A, Nakamura M and Nakano K (2014) Vertical ridge augmentation using allograft and synthetic hydroxyapatites after strategic extraction. *Clin Adv Periodontics* **4** : 81–7

Mochizuki N, Sugino N, Ninomiya T, Yoshinari N, Udagawa N and Taguchi A (2014) Association of cortical shape of the mandible on panoramic radiographs with mandibular trabecular bone structure in Japanese adults: a cone-beam CT-image analysis. *Oral Radiol* **30** : 160–7

## その他学術著作物

宇田川信之 (2014) 骨を吸収する破骨細胞の起源と分化機構. *Dental Diamond* 39(9) : 14-8

宇田川信之, 田口 明, 下平滋隆 (2014) 骨髄幹細胞を用いた骨再生療法. *Dental Diamond* 39(11) : 14-9

中村美どり, 上原俊介, 中村浩志, 宇田川信之 (2014) サイトカインと骨吸収. *Clinical Calcium* 24 : 837-44

宇田川信之, 小出雅則, 堀部寛治, 中村美どり (2014) バイオミネラルの脱結晶化. *Clinical Calcium* 24 : 215-23

宇田川信之 (2014) ASBMR 2014 Report基礎研究(破骨細胞・骨吸収関連) のトピックス. *Clinical Calcium* 25 : 124-7

## 特別講演

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス (HBS) 研究部 2013 骨とCaクラスターミニリトリート 2014年1月

生命を支えている臓器としての骨組織—歯周疾患と骨粗鬆症の関連—: 宇田川信之 (招待講演)

松本骨代謝研究会 2014年5月

破骨細胞の分化と機能を調節するRANKL-RANKシグナル: 宇田川信之 (招待講演)

産業医科大学大学院セミナー 2014年6月

生命を支えている臓器としての骨組織—破骨細胞の起源と分化に関する研究—: 宇田川信之 (招待講演)

2<sup>nd</sup> Bio-Rheumatology International Congress Tokyo, 9<sup>th</sup> GARN Meeting Tokyo, Meeting Moscow ~Eurasia Rheumatology Congress~ 2014年6月

Bone tissue as systemic organ supporting a life-correlation between periodontitis and osteoporosis: Udagawa N (招待講演)

第56回歯科基礎医学会学術集会・サテライトシンポジウム 2014年9月

破骨細胞と骨芽細胞の分化を制御するRANKL信号伝達: 中村美どり, 古屋優里子, 保田尚孝, 宇田川信之 (招待講演)

第11回Niigata Bone Research Conference 2014年10月

破骨細胞の分化機構と骨吸収制御: 宇田川信之 (招待講演)

## 学会発表

日本小児歯科学会大会 (第52回) 2014年5月  
神経成長因子Netrin-1のBMPとNogginによる軟骨細胞および骨芽細胞分化における役割: 中村浩志,

八上公利, 定岡 直, 中村美どり, 宇田川信之, 大須賀直人 (小児歯科学雑誌 52(2)抄録集: p369, P-2-50)

骨形成ペプチドW9の破骨細胞形成抑制とカップルした骨芽細胞分化誘導作用: 中村美どり, 中村浩志, 宇田川信之, 大須賀直人 (小児歯科学雑誌 52(2)抄録集: p370, P-2-51)

5<sup>th</sup> International Conference on Osteoimmunology 2014年6月

Wnt5a up-regulates the expression of Lrp5/6 during osteoblastogenesis: Okamoto M, Udagawa N, Yamashita T, Uehara S, Kato H, Saito N, Takahashi N and Kobayashi Y (5<sup>th</sup> International Conference on Osteoimmunology 抄録集: p62-3, Abstract 33)

Wnt5a-Ror2 signal regulates function of osteoclasts through Daam2-Rho pathway: Uehara S, Ishihara A, Maeda K, Yamashita T, Nakamura T, Kato S, Kikuchi A, Nishita M, Minami Y, Udagawa N, Takahashi N and Kobayashi Y (5<sup>th</sup> International Conference on Osteoimmunology抄録集: p121-2, Abstract 79)

日本骨免疫会議 (第1回) 2014年7月

抗炎症作用を持つアルクチゲニンの破骨細胞抑制メカニズム: 山下照仁, 小林泰浩, 上原俊介, 宇田川信之, 李 峰, 門田重利, 江角浩安, 高橋直之 (第1回日本骨免疫会議抄録集: p215, OP1-1)

W9ペプチドのヒト破骨細胞分化抑制作用とヒト骨芽細胞分化促進作用: 中村美どり, 米田紘一, 徳田吉彦, 山下照仁, 中道裕子, 古屋優里子, 保田尚孝, 宇田川信之 (第1回日本骨免疫会議抄録集: p215, OP2-3)

硬組織再生におけるヒト歯髄細胞と骨髄間葉細胞の有用性についての比較解析: 中道裕子, 徳田吉彦, 萩原貴寛, 堀部寛治, 中村美どり, 高橋直之, 宇田川信之 (第1回日本骨免疫会議抄録集: p215, OP2-5)

関節炎においてSfrp5の発現低下は骨破壊を増悪する: 小林泰浩, 前田和洋, 中村幸男, 加藤博之, 宇田川信之, 高橋直之 (第1回日本骨免疫会議抄録集: p221, OP3-7)

日本骨代謝学会学術集会 (第32回) 2014年7月

RANKL-RANKシグナルの骨芽細胞分化促進作用の可能性: 中村美どり, 山下照仁, 堀部寛治, 古屋優里子, 保田尚孝, 宇田川信之 (第32回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p252, P1-04)

Wnt 5 aはLRP5/6の発現を介して古典経路を調節し, 骨芽細胞分化を促進する: 岡本正則, 宇田川信之, 上原俊介, 前田和洋, 山下照仁, 中道裕子, 齊藤直人, 高橋直之, 小林泰浩 (第32回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p253, P1-05)

Wnt 5 a-Ror2 シグナルは, Daam2-Rhoを介して

骨吸収機能を促進する：上原俊介，山下照仁，中村貴，加藤茂明，宇田川信之，高橋直之，小林泰浩（第32回日本骨代謝学会プログラム抄録集：p256，P1-11）

Bone Biology Forum（第11回）2014年8月

Noncanonical Wnt5a regulates Lrp5/6 expression during osteoblast differentiation: Okamoto M, Udagawa N, Uehara S, Yamashita T, Takahashi N and Kobayashi Y (11<sup>th</sup> Bone Biology Forum Poster Presentation Abstracts : P-2)

Osterix<sup>+</sup> cells in developing bone marrow contain the origin of bone marrow stem and progenitor cells in adult marrow: Mizoguchi T, Udagawa N, Takahashi N and Frenette PS (11<sup>th</sup> Bone Biology Forum Poster Presentation Abstracts : P-3)

The American Society for Bone and Mineral Research (ASBMR) 2014 Annual Meeting 2014年9月

Arctigenin inhibits osteoclastogenesis by suppressing both calcineurin-dependent and osteoblastic cell-dependent NFATc1 pathways: Yamashita T, Uehara S, Udagawa N, Li F, Kadota S, Esumi H, Kobayashi Y and Takahashi N (JBMR 29 : pS170, SA0262)

Possible role of RANKL-RANK signal in osteoblast differentiation: Nakamura M, Yamashita T, Nakamichi Y, Furuya Y, Yasuda H and Udagawa N (JBMR 29 : pS163, SA0215)

歯科基礎医学会学術大会（第56回）サテライトシンポジウム 2014年9月

破骨細胞と骨芽細胞の分化を制御するRANKL信号伝達：中村美どり，古屋優里子，保田尚孝，宇田川信之（第56回歯科基礎医学会学術大会抄録集：p39，SS14-4）

発生過程における骨髄間葉系幹細胞の起源：溝口利英，宇田川信之，高橋直之（第56回歯科基礎医学会学術大会抄録集：p45，O1-E14）

抗炎症作用を持つアルクチゲニンの破骨細胞抑制メカニズム：山下照仁，小林泰浩，上原俊介，宇田川信之，李峰，門田重利，江角浩安，高橋直之（第56回歯科基礎医学会学術大会抄録集：p181，P1-171）

松本歯科大学学会（79回）2014年11月

マコモダケ由来成分による抗炎症作用：堀部寛治，中道裕子，中村美どり，高橋直之，宇田川信之，中村浩彰，菊池孝信，平野隆雄，佐藤敦子，太田浩一

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

高橋直之，宇田川信之，小林泰浩，中村浩彰，田口明：骨代謝を制御するWntシグナルネットワーク

ワークの解明（基盤研究S）

宇田川信之，小出雅則，中道裕子，中村美どり，上原俊介，田口明：槽骨増生を目的とした破骨細胞と骨芽細胞の骨代謝共役機構の解明（基盤研究B）

宇田川信之，中道裕子，中村美どり，上原俊介，二宮禎：脾臓—血管—骨の連携を標的とした新規骨疾患治療薬開発のための探索的研究（挑戦的萌芽研究）

中村美どり，中村浩志，中道裕子，宇田川信之：歯髓細胞を用いた石灰化メカニズムの分子生物学的解析（基盤研究C）

小出雅則，二宮禎，宇田川信之：MAPKシグナル亢進による炎症性歯周病モデルの作製（基盤研究C）

中道裕子，宇田川信之：非典型的なWnt受容体Rykシグナルによる骨代謝制御機構の解明（基盤研究C）

中村浩志，中村美どり，八上公利，中道裕子，宇田川信之：唇顎口蓋裂児に対する骨再生と口腔インプラントに関する基礎的研究（基盤研究C）

上原俊介，小林泰浩：Wnt5a-Ror2シグナルによる破骨細胞極性化における分子機構の解明（基盤研究C）

## 歯科薬理学講座

### 論文発表

Imamura Y and Wang P-L (2014) Salivary histatin 3 inhibits heat shock cognate protein 70-mediated inflammatory cytokine production through toll-like receptors in human gingival fibroblasts. J Inflamm-Lond 11 : 4

Kitamura H, Urano H and Ara T (2014) Preventive effects of a kampo medicine, kakkonto, on inflammatory responses via the suppression of extracellular signal-regulated kinase phosphorylation in lipopolysaccharide-treated human gingival fibroblasts. ISRN Pharmacology 2014 : 784019

Aizawa S, Ochiai T, Ara T, Yamada H and Hasegawa H (2014) Heterogenous and abnormal localization of desmosomal proteins in oral intraepithelial neoplasms. J Oral Sci 56 : 209-14

Fukui T, Masuno K, Makita Y, Fujiwara S, Shioita G, Imamura Y, Shiba A and Wang P-L (2014) Antimicrobial effects of ozone gel against periodontal bacteria. J Hard Tissue Biol 23 : 445-8

### 学会発表

日本歯科薬物療法学会学術大会（第34回）2014年6月

胎盤製剤（プラセンタ）の歯肉，骨芽培養細胞への影響：王 宝禮，今村泰弘，益野一哉（歯科薬物療法 33(2)：91，2014）

歯科基礎医学会学術大会ならびに総会（第56回）2014年9月

唾液蛋白質ヒスタチンによる細胞増殖とユビキチン化促進作用：今村泰弘，王 宝禮（J Oral Biosci Suppl：200，2014）

秋季日本歯周病学会学術大会（第57回）2014年10月

胎盤製剤（プラセンタ）によるヒト歯肉線維芽細胞への影響：益野一哉，今村泰弘，佐藤哲夫，倉知子，王 宝禮（日本歯周病学会誌 秋季特別号プログラムおよび講演抄録集：56，114，2014）

日本歯科東洋医学会総会・学術大会（第32回）2014年11月

プラセンタ（胎盤製剤）の培養細胞への影響：益野一哉，今村泰弘，方 一如，王 宝禮（日本歯科東洋医学会総会・学術大会プログラム抄録集：27，2014）

#### 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

今村泰弘：唾液ヒスタチンによるインフルエンザウイルス感染とその誘導性炎症の抑制機構解明（基盤研究C）

### 口腔細菌学講座

#### 論 文

Matsuo K, Kiso A, Shibata Y, Hasegawa H and Fujimura S (2014) Formation, isolation and characterization of a prolyl tripeptidyl peptidase of *Porphyromonas gingivalis*. Matsumoto Shigaku 40：1-12

Takata T, Ansai T, Soh I, Awano S, Nakamichi I, Akifusa S, Goto K, Yoshida A, Fujii H, Fujisawa R and Sonoki K (2014) Serum total cholesterol concentration and 10-year mortality in an 85-year-old population. Clin Intervention Aging 9：293-300

Takata Y, Ansai T, Soh I, Awano S, Nakamichi I, Akifusa S, Goto K, Yoshida A, Fujii H, Fujisawa R and Sonoki K (2014) Cognitive function and 10-year mortality in an 85-year-old community-dwelling population. Clin Intervention Aging 9：1691-9

#### その他の学術著作物

吉田明弘，安細敏弘（2014）歯周治療は細菌リポ

多糖による炎症を減少させる。ザ・クインテッセンス 33：188-9

#### 学会発表

第63回日本口腔衛生学会・総会（熊本市）2014年5月

歯周組織におけるa disintegrin and metalloprotease 17について：村野 綾，栗野秀慈，吉田明弘，邵 仁浩，安細敏弘

介護施設利用高齢者における簡易嚥下状態評価（EAT-10）と口腔内および栄養状態との関連：秋山理加，濱寄朋子，邵 仁浩，吉田明弘，栗野秀慈，山田志麻，巴 美樹，安細敏弘

カリエスフリー小児からの新規抗う蝕細菌の単離同定：中村 卓，吉田明弘，森川和政，牧 憲司，安細敏弘

在宅高齢者における簡易嚥下状態評価（EAT-10）と口腔内および栄養状態との関連：濱寄朋子，廣富敏伸，秋山理加，邵 仁浩，吉田明弘，栗野秀慈，山田志麻，巴 美樹，葭原明弘，宮崎秀夫，安細敏弘

#### 特別講演

第1回歯科禁煙推進集中セミナー 第1部 歯科禁煙診療と歯学・歯科衛生学卒前臨床教育（教育講演）2014年2月

喫煙と口腔バイオフィルム：吉田明弘

第22回北九州市小児口腔保健学会総会・学術大会（シンポジウム）2014年3月

小児のう蝕と口腔細菌：吉田明弘

#### 講演会

鹿児島大学大学院セミナー 2014年3月

*Streptococcus mutans*に関する最近の研究：吉田明弘

新潟大学大学院セミナー 2014年8月

歯周病細菌 *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* JP2株の特異的定量検出と侵襲性歯周炎の診断：吉田明弘

#### 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

吉田明弘，藤原 卓，邵 仁浩，栗野秀慈，自見英治郎，福島秀文，安細敏弘：硫化水素産生能に着目したアングノーサスグループレンサ球菌による膿瘍形成機構の解明（基盤研究C）

安細敏弘，吉田明弘，宮崎秀夫，邵 仁浩，栗野秀慈：細菌学的・疫学的手法を用いたアフリカ・モロッコ王国における侵襲性歯周炎の病因解析（基盤

研究B, 海外学術研究)

安細敏弘, 邵 仁浩, 栗野秀慈, 吉田明弘, 高田豊, 李 丞祐, 中道郁夫: 頭頸部・上部消化器がん発症予知に係わる呼気中臭気情報と関連パラメーターの探求 (基盤研究B)

安細敏弘, 邵 仁浩, 栗野秀慈, 吉田明弘, 三浦公志郎, 高田 豊, 園木一男, 濱寄朋子, 巴 美樹, 高橋 徹: 咀嚼が上部消化器の機能に及ぼす影響に関する臨床研究 (挑戦的萌芽)

邵 仁浩, 栗野秀慈, 吉田明弘, 馬場園 明, 安細敏弘: マルチレベル分析を利用した乳幼児う蝕罹患の地域格差をもたらす社会的決定要因の解明 (基盤研究C)

栗野秀慈, 邵 仁浩, 吉田明弘, 安細敏弘: 前駆蛋白質転換酵素ADAMsを標的とした歯周病予防・治療戦略の検討 (基盤研究C)

#### その他の研究補助金による研究

木曾有紀子: *Streptococcus anginosus*のプロリルトリペプチジルペプチダーゼの産生と酵素学的特性の解析 (平成26年度長野県科学振興会科学研究費助成金)

#### 口腔病理学講座

#### 論 文

Takagi K, Takayama T, Moriguchi M, Hasegawa H, Niide O, Kanamori N, Higaki T and Sugitani M (2014) Gastrointestinal: case of accidentally discovered splenic epidermoid cyst with serum CA19-9 elevation. *J Gastroenterol Hepatol* **29**: 231

Aizawa S, Ochiai T, Ara T, Yamada H and Hasegawa H (2014) Heterogeneous and abnormal localization of desmosomal protein in oral intraepithelial neoplasms. *J Oral Science* **56**: 209-14

小笠原 正, 川瀬ゆか, 磯野員達, 岡田芳幸, 靛島弘之, 沈 發智, 遠藤真美, 落合隆永, 長谷川博雅, 柿木保明 (2014) 要介護高齢者における剥離上皮の形成要因—舌背, 歯, 頬粘膜—. *老年歯学* **29**: 11-20

Okuda Y, Nakano K, Suzuki K, Sugita Y, Kubo K, Maeda H, Okafuji N, Hasegawa H and Kawakami T (2014) Wnt Signaling as a Possible Promoting Factor of Cell Differentiation in Pleomorphic Adenomas. *Int J Med Sci* **11**: 971-8

Matsuo K, Kiso A, Shibata Y, Hasegawa H and Fujimura S (2014) Formation, isolation and characterization of a prolyl tripeptidyl peptidase of *Por-*

*phyromonas gingivalis*. *松本歯学* **40**: 1-12

内田啓一, 高田匡基, 落合隆永, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 中野敬介, 各務秀明, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明 (2014) 頬粘膜口傷に起因した頬部蜂窩織炎の1例. *松本歯学* **40**: 105-10

田村愛結子, 落合隆永, 嶋田勝光, 高野百合, 中野敬介, 長谷川博雅 (2014) 液状化検体細胞診固定液で保存された口腔粘膜細胞RNAの安定性. *松本歯学* **40**: 35-9

Naruse K, Udagawa N, Gard A, Nakamura M and Nakano K (2014) Vertical ridge augmentation using allograft and synthetic hydroxyapatites after strategic extraction. *Clin Adv Periodontics* **4**: 81-7

Alam MK, Qamruddin I, Muraoka R, Nakano K, and Okafuji N (2014) Validity of W Angle and YEN Angle in a Sample from Pakistani and Bangladeshi Populations. *J Hard Tissue Biol* **23**: 351-6

Shoumura M, Matsuda S, Osuga N, Nakano K, Tsujigiwa H and Kawakami T (2014) Mouse subcutaneous tissue reaction to calcium hydroxide-based root canal filling material. *J Hard Tissue Biol* **23**: 435-8

Fujii T, Takaya T, Mimura H, Osuga N, Matsuda S and Nakano K (2014) Experimental model of occlusal trauma in mouse periodontal tissues. *J Hard Tissue Biol* **23**: 377-80

Shahid F, Alam MK, Khamis MF, Muraoka R, Nakano K and Okafuji N (2014) Validity and reliability of digital model measurements: A digital stereomicroscopic study. *J Hard Tissue Biol* **23**: 439-44

岡藤範正, 中野敬介, 鍋山篤史, 山木貴子, 魚住智子, 安東信行, 横井由紀子, 大須賀直人, 西川康博 (2014) 外傷性ストレスに対する歯周組織に関する実験的歯間分離モデルによる検討. *日外傷歯誌* **10**(1): 27-33

#### その他の学術著作物

長谷川博雅 (2014) 骨腫瘍病理の最近のトピックス【WHO分類改訂に基づく最近の知見】顎骨発生の骨腫瘍について. *病理と臨床* **32**: 145-51

#### 学会発表

日本病理学会総会 (第103回) 2014年4月  
エナメル上皮腫におけるClusterin発現に関する検討: 落合隆永, 嶋田勝光, 中野敬介, 長谷川博雅 (日病会誌 **103**: 297, 2014)

Calcifying epithelial odontogenic tumorにおけるBMP発現の検討: 中野敬介, 辻極秀次, 長塚 仁,

嶋田勝光, 落合隆永, 長谷川博雅, 川上敏行 (日病会誌 103 : 308, 2014)

日本口腔科学会 (第68回) 2014年 5月

胚中心進展性異形成を思わせた舌下腺のextranodal marginal zone lymphomaの一例. 長谷川博雅, 久保勝俊, 落合隆永, 杉田好彦, 中野敬介, 前田初彦 (プログラム抄録集 : p175)

エナメル上皮腫に発現するHSP27と細胞分化 : 中野敬介, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅, 川上敏行 (プログラム抄録集 : p229)

エナメル上皮腫における神経内分泌細胞分化の検討 : 落合隆永, 中野敬介, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p230)

International Congress on Oral Pathology and Medicine (17<sup>th</sup>) 2014年 5月

Expression of neuroendocrine cell markers in ameloblastomas: Ochiai T, Nakano K and Hasegawa H (プログラム抄録集 : p49)

日本骨軟部腫瘍研究会 (第51回) 2014年 6月

下顎に生じた巨細胞性病変の一例 : 嶋田勝光, 落合隆永, 中野敬介, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p6)

日本老年歯科医学会学術大会 (第25回) 2014年 6月

要介護高齢者の口腔と咽頭粘膜表層にみられる付着物の病理組織学的研究 : 篠塚功一, 岩崎仁史, 脇本仁奈, 岡田芳幸, 轟 かほる, 小澤 章, 遠藤真美, 柿木保明, 落合隆永, 沈 發智, 長谷川博雅, 靛島弘之, 小笠原 正 (老年医学 29 : p94)

適切な口腔ケアは, のどをきれいにするか? : 岩崎仁史, 篠塚功一, 松村康平, 小澤 章, 轟 かほる, 遠藤真美, 岡田芳幸, 靛島弘之, 落合隆永, 沈 發智, 長谷川博雅, 柿木保明, 小笠原 正 (老年医学 29 : p95)

日本歯科放射線学会学術大会 (第55回) 2014年 6月

口蓋部に発現した線維性脂肪腫の1例 : 内田啓一, 杉野紀幸, 山田真一郎, 竹中真治, 各務秀明, 篠原淳, 中野敬介, 落合隆永, 長谷川博雅, 田口 明 (プログラム抄録集 : p104)

松本歯学会 (第78回) 2014年 7月

パラフィン切片を用いたIgH再構成解析が有用だった舌下腺のextranodal marginal zone lymphomaの一例 : 落合隆永, 中野敬介, 嶋田勝光, 長谷川博雅 (松本歯学 40 : 205-6)

NPO法人日本歯科放射線学会 関東地方会 (第219回)・北日本地方会 (第34回)・合同地方会 (第22回) 2014年 7月

オトガイ部皮下に発生した類表皮嚢胞の1例 : 黒岩博子, 内田啓一, 高田匡基, 杉野紀幸, 山田真一郎, 藤木知一, 中野敬介, 落合隆永, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明 (プログラム抄録集 : p104)

日本外傷歯学会総会・学術大会 (第14回) 2014年 7月

外傷ストレスを負荷した歯周組織変化—実験的歯間分離による検討— : 岡藤範正, 中野敬介, 魚住智子, 山木貴子, 安東信行, 鍋山篤史, 横井由紀子, 大須賀直人, 西川康弘

硬組織再生生物学会 (第22回) / The 7<sup>th</sup> Asian science seminar in Taiwan 2014年 8月

移植骨髄由来細胞の歯周組織への移動と細胞分化 : 辻極秀次, 村岡理奈, 中野敬介, 富田美穂子, 高嶋清文, 玉村 亮, 長塚 仁, 川上敏行 (プログラム抄録集 : p30 ; J Hard Tissue Biol 23 : 470, 2014)

下顎の頤部軟組織に発生した稀な巨細胞腫の一例 : 長谷川博雅, 嶋田勝光, 落合隆永, 中野敬介 (プログラム抄録集 : p33 ; J Hard Tissue Biol 23 : 471, 2014)

CD56は単嚢胞性エナメル上皮腫における有用なマーカーとしての可能性 : 落合隆永, 中野敬介, 川上敏行, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p36 ; J Hard Tissue Biol 23 : 472, 2014)

HSP27のエナメル上皮腫における細胞分化の分子シャペロンとしての可能性 : 中野敬介, 藤田宗輝, 落合隆永, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅, 川上敏行 (プログラム抄録集 : p39 ; J Hard Tissue Biol 23 : 472-3, 2014)

エナメル上皮線維腫におけるNotchの発現 : 川上敏行, 中野敬介, 落合隆永, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p40 ; J Hard Tissue Biol 23 : 473, 2014)

マウスに惹起させた歯根膜息肉の病理学的検討 : 松田紗衣佳, 中野敬介, 正村正仁, 大須賀直人, 辻極秀次, 川上敏行 (プログラム抄録集 : p41 ; J Hard Tissue Biol 23 : 473, 2014)

歯科矯正学的メカニカルストレスによる歯周組織の改造現象 : 村岡理奈, 金子圭子, 中野敬介, 山田一尋, 川上敏行 (プログラム抄録集 : p42 ; J Hard Tissue Biol 23 : 473, 2014)

日本臨床口腔病理学会総会 (第24回) 2014年 8月  
口腔扁平苔癬に関する二学会共同調査研究報告 : 小宮山一雄, 長谷川博雅, 朔 敬, 前田初彦, 田中昭男, 伊藤大典, 神部芳則, 菅原由美子, 中村誠司, 藤林孝司 (プログラム抄録集 : p46)

頬部腫瘍 : 落合隆永, 嶋田勝光, 中野敬介, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p57)

多形性腺腫における腫瘍細胞分化とNotchの発現 : 高峰圭介, 中野敬介, 落合隆永, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅, 川上敏行 (プログラム抄録集 : p127)

歯科基礎医学会総会 (第55回) 2013年 9月

マウスに惹起したコレステリン肉芽腫における異物巨細胞の細胞性格 : 坂井謙三, 松田紗衣佳, 正村



正仁, 大須賀直人, 中野敬介, 川上敏行 (プログラム抄録集: p158)

実験的に惹起させた歯根膜息肉の病理組織学的検討: 松田紗衣佳, 中野敬介, 正村正仁, 大須賀直人, 辻極秀次, 川上敏行 (プログラム抄録集: p159)

マウスに惹起した咬合性外傷の病理組織学的検討: 三村泰亮, 高谷達夫, 中野敬介, 松田紗衣佳, 岡藤範正, 大須賀直人, 川上敏行, 藤井健男 (プログラム抄録集: p161)

歯根膜における実験的咬合性外傷の細胞動態: 高谷達夫, 三村泰亮, 松田紗衣佳, 中野敬介, 川上敏行, 岡藤範正, 大須賀直人 (プログラム抄録集: p176)

糊剂根管充填材に対するマウス皮下組織の反応: 正村正仁, 松田紗衣佳, 大須賀直人, 中野敬介, 川上敏行 (プログラム抄録集: p223)

日本口腔外科学会総会・学術集会 (第59回) 2014年10月

口蓋に発生した紡錘細胞脂肪腫の1例: 高田匡基, 丸川和也, 下地茂弘, 中山洋子, 内田啓一, 田口 明, 落合隆永, 長谷川博雅, 各務秀明, 篠原 淳 (プログラム抄録集: p154)

多形腺腫におけるWntシグナルと細胞分化: 奥田優貴子, 多賀智治, 藤村和磨, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 中野敬介, 長谷川博雅, 川上敏行 (プログラム抄録集: p215)

日本口腔科学会中部地方部会 (第56回) 2014年10月

CD117 (c-kit)陽性を呈したsolitary fibrous tumorの一例: 中野敬介, 嶋田勝光, 落合隆永, 長谷川博雅 (プログラム抄録集: p38)

日本臨床細胞学会秋季大会 (第53回) 2014年11月  
液状化検体細胞診固定液中の口腔粘膜細胞RNAの安定性: 落合隆永, 中野敬介, 長谷川博雅 (プログラム抄録集: p631)

日本病理学会秋期特別総会 (第59回) 2014年11月  
エナメル上皮線維腫におけるNotchシグナルの発現に関する免疫組織学的検討: 中野敬介, 落合隆永, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅, 川上敏行 (日病会誌 103: 42)

CD56の新たな単嚢胞性エナメル上皮腫マーカーとしての可能性: 落合隆永, 中野敬介, 嶋田勝光, 長谷川博雅 (日病会誌 103: 43)

日本病理学会中部支部交歓会 (第74回) 2014年12月

上顎歯肉腫瘍: 永山元彦, 落合隆永, 中野敬介, 江原道子, 中尾寿奈, 長谷川博雅, 田沼順一 (プログラム抄録集: p11)

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

長谷川博雅, 中野敬介, 落合隆永: 顎骨部腫瘍の

形質発現に関わる分子病理 (基盤研究C)

川上敏行, 中野敬介, 富田美穂子, 辻極秀次: 骨髄幹細胞移植を用いた口腔の増殖性病変における細胞分化の分子調節機構の解明 (基盤研究C)

中野敬介, 川上敏行, 辻極秀次, 富田美穂子, 村岡理奈: 骨髄幹細胞を用いた組織修復およびリモデリングの促進とその分子調節機構の解明 (基盤研究C)

岡藤範正, 中野敬介, 富田美穂子, 川上敏行, 辻極秀次: 骨髄幹細胞移植を用いた歯科矯正学的リモデリングの促進とその分子機構の解明 (基盤研究C)

富田美穂子, 寺田知新, 中野敬介, 川上敏行: 音楽が疼痛閾値に及ぼす影響と自律神経のバランスとの関係 (基盤研究C)

小笠原 正, 長谷川博雅: 要介護者の口腔内にみられる付着物の病態解明と除去効果に関する研究 (基盤研究C)

## 歯科理工学講座

### 論文発表

藤森一樹, 河瀬雄治, 吉田貴光, 永沢 栄, 伊藤充雄 (2014) 多孔質ジルコニアの安定性と機械的性質. 松本歯学 40: 13-8

笹山智香, 鍵谷真吾, 鷹股哲也, 笠原隼男, 米田絃一, 富田美穂子, 岩崎貴美, 正村正仁, 大須賀直人, 永澤 栄, 谷内秀寿 (2014) スポーツマウスガードの新規材料に関する基礎的研究—表面処理加工硬化剤の効果—. スポーツ歯学 17: 31-8

笹山智香, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2014) スポーツマウスガードの新規材料に関する基礎的研究—結晶石英フィラー配合シリコンラバーについて—. スポーツ歯学 18: 13-29

Nakayama T, Gnanasagar J Thirukonda, Nagasawa S, Kawahara I, Udagawa N, Yagami K, Kawatani M, Osada H, Doi Y, Yoshinari N and Takahashi N (2014) Polarization of osteoclasts on dental implant materials is similar to that observed on bone. J Oral Bio 56: 136-42

Sasayama C, Taniuchi H, Takamata T, Kasahara T, Kagiya S, Komeda K, Shoumura M, Osuga N, Nagasawa S, Iwasaki T and Tomida M (2014) Microwave oven vulcanizing silicone-based material for sports mouthguards—Physical properties and clinical procedures—. Int J Sport Dent 7: 63-76

## 学会発表

- 第63回日本歯科理工学会 2014年4月  
光触媒作用を有するNano粒子二酸化チタンの歯科領域への応用：河瀬雄治，内田敬一，竹内 賢，横井由紀子，永沢 栄（日本歯科理工学会誌 33：116）
- 日本歯科理工学会中部地方会夏季セミナー 2014年8月  
インプラントに掛かる衝撃の解析：永沢 栄
- 第44回日本口腔インプラント学会 2014年9月  
過酸化水素水溶液で処理したチタンに対する接着材のせん断接着強さ：遠藤輝久，村上 智，植木普，永沢 栄，伊藤充雄（日本口腔インプラント誌 27：286）
- 第64回日本歯科理工学会 2014年10月  
上部構造物の材質がインプラントの咬合衝撃に与える影響—有限要素法による検討—：永沢 栄，河瀬雄治，竹内 賢，吉田貴光（日本歯科理工学会誌 33：408）
- 第62回国際歯科研究学会日本部会総会 JADR 2014年12月  
Identification of allergens for metal allergy by hydrodynamic voltammetry Part 2: Horasawa N and Marek M

## 口腔衛生学講座

## 論文発表

- Nakayama T, Thirukonda GJ, Nagasawa S, Kawahara I, Udagawa N, Yagami K, Kawatani M, Osada H, Doi Y, Yoshinari N and Takahashi N (2014) Polarization of osteoclasts on dental implant materials is similar to that observed on bone (Journal of Oral Biosciences 56：136–42)
- Ito K, Horiuchi T, Arai Y, Kawahara I and Hongo K (2014) Histological, mechanical, and radiological study of osteoformation in titanium foam implants. Acta Neurochir 156(11)：2165–72

## 学会発表

- 第68回日本口腔科学会総会（新宿）2014年5月  
口腔細菌のプラーク形成と脱灰作用に対するポリフェノールの効果についての検討：八上公利，定岡直，中村浩志，牧 茂
- 第52回日本小児歯科学会大会（品川）2014年5月  
神経成長因子Netrin-1のBMPとNogginによる軟骨細胞および骨芽細胞分化における役割：中村浩志，八上公利，定岡 直，中村美どり，宇田川信之，

- 大須賀直人（日本小児歯科学会学術総会）  
第63回日本口腔衛生学会（熊本）2014年5月  
ストレス関連物質による歯周組織細胞増殖因子への影響～第二報：定岡 直，八上公利，川原一郎，笠原 香，小口久雄，高橋えみ，中村浩志，富田美穂子，牧 茂
- 第63回日本口腔衛生学会（熊本）2014年5月  
う蝕細菌のプラーク形成と脱灰作用に対するポリフェノールの効果についての検討：高橋えみ，定岡直，八上公利，川原一郎，笠原 香，小口久雄，中村浩志，富田美穂子，牧 茂
- 第12回全国産学連携学会学術大会（下諏訪）2014年6月  
歯科用インプラント開発における基礎的研究による製品価値の付与：八上公利，定岡 直，永澤 栄，中村美どり，宇田川信之，好村昌之，増田祐次
- 甲信越北陸口腔保健研究会学術総会（松本）2014年7月  
歯周組織細胞が発現するストレス反応性タンパク質についての追加報告：定岡 直，八上公利，川原一郎，富田美穂子，笠原 香，小口久雄，牧 茂
- アディポネクチンノックアウトが下顎骨骨密度に及ぼす影響：小林明人，定岡 直，高田匡基，柴田玲，谷川 徹，八上公利，各務秀明，篠原 淳
- 1st PanAmerican Congress of Physiological Sciences, Brazil 2014年8月  
THE EFFECTS OF MUSIC ON THE PAIN AND PRE-PAIN THRESHOLDS: Tomida M, Iwasaki T, Yagami K, Kawahara I, Sadaoka S, Asanuma N, Maki S and Yagasaki T
- 第9回信州公衆衛生学会（松本）2014年8月  
歯肉炎の広がりを評価するPMA indexと齧食活動性試験との関連性：定岡 直，川原一郎，八上公利，富田美穂子，笠原 香，小口久雄，牧 茂
- 第56回歯科基礎医学会（福岡）2014年9月  
ストレス反応性物質による歯周組織への影響 第二報：定岡 直，八上公利，川原一郎
- 第36回日本バイオマテリアル学会学術大会（江戸川）2014年11月  
骨インプラント材料表面のCaイオン吸着性と細胞培養石灰化現象との関連性：川原一郎，伊東清志，堀部寛治，八上公利，定岡 直，村上剛一，高橋直之，永澤 栄
- 第73回日本矯正歯科学会大会（千葉）2014年10月  
歯科矯正用アンカースクリュー周囲骨基質のマイクロクラックの即時荷重に対する組織化学的反応：村上剛一，川原一郎，永澤 栄，高橋直之，山田一尋

## その他の学術著作物

- 日本口腔衛生学会政策声明委員会（安藤雄一・

川崎浩二・内藤 徹・坂本友紀・葭原明弘・牧茂), 齶蝕委員会(花田信弘・杉山精一・豊島義博)(2013) 政策声明「う蝕のない社会の実現に向けて」. 口腔衛生会誌 63(5): 400-411

### 講演会

長野県シニア大学松本学部(松本) 2014年1月  
「歯っぴい人生」: 牧 茂

### 歯科保存科学講座

### 著 書

三木 学, 武藤昭紀, 吉成伸夫 (2014) ザ・ペリオドントロジー 監修: 和泉雄一, 沼部幸博, 山本松男, 木下淳博, 株式会社永末書店, 京都, 251-2, 第9章 ペリオドンタルメディシン 5. 歯周病と骨粗鬆症, 266-7, 第10章 歯周組織の突発病変への対応 5. 歯周外科処置後における持続性出血の対策, 268-9, 6. 急性および慢性疼痛

吉成伸夫 (2014) 口腔インプラント学学術用語集第3版 医歯薬出版株式会社, 東京, 歯周, 53-64

### 論 文

武藤昭紀, 吉成伸夫 (2014) 特集 高齢者の歯周病を管理する 高齢者の歯周治療を行う前に押さえておきたいギモンQ&A. デンタルハイジーン 34: 258-63

海瀬聖仁, 河谷和彦, 梅村昌孝, 川尻勝彦, 吉成雅子, 今井 剛, 三木 学, 窪川恵太, 武藤昭紀, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫 (2014) 松本歯科大学第4学年歯周病学模型実習の学生アンケート分析. 日歯周誌 56: 330-41

武藤昭紀, 岡本成美, 小林加奈, 海瀬由季, 柳沢みさき, 西窪結香, Murtaza Saleem, 三木 学, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 吉成伸夫 (2014) 歯周病患者における2種類の音波歯ブラシのプラーク除去効果. 日歯周誌 56: 182-92

武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 三木 学, 田口明, 増田裕次, 角 保徳, 吉成伸夫 (2014) 高齢歯周病患者の口唇筋力強化による口腔環境改善効果の検討. 日歯保存誌 57: 180-7

Uchida K, Sugino N, Yamada S, Kuroiwa H, Yoshinari N, Asano A, Taguchi A and Muneyasu M (2014) Clinical significance of carotid Artery calcification seen on panoramic radiographs. J Hard Tissue Biol 23: 461-6

Mochizuki N, Sugino N, Ninomiya T, Yoshinari N, Udagawa N and Taguchi A (2014) Association

of cortical shape of the mandible on panoramic radiographs with mandibular trabecular bone structure in Japanese adults – cone beam CT image analysis. Oral Radiol 30: 160-7

Nakayama T, Thirukonda GJ, Nagasawa S, Kawahara I, Udagawa N, Yagami K, Kawatani M, Osada H, Doi Y, Yoshinari N and Takahashi N (2014) Polarization of osteoclasts on dental implant materials is similar to that observed on bone. Journal of Oral Biosciences 56: 136-42

石田麻衣子, 奥村雅代, 岡本 望, 澁谷 徹, 金銅英二 (2014) ラット三叉神経節における支配領域による神経細胞局在の三次元構築. 日本口腔顔面痛学会雑誌 7(1): 13-21

### 学会発表

日本歯科放射線学会 関東地方会(第218回)(東京) 2014年1月

パノラマエックス線写真の骨粗鬆症スクリーニング指標とFRAX<sup>®</sup>による十年骨折リスクとの関係: 田口 明, 三木 学, 杉野紀幸, 吉成伸夫, 内田啓一, 細井孝之

第57回春季日本歯周病学会学術大会(岐阜) 2014年5月

日本人成人における口腔健康指標とラクナ梗塞リスクの関係: 三木 学, 田口 明, 武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 高橋弘太郎, 今井 剛, 内田啓一, 吉成伸夫

G型フーリエ記述子を用いたパノラマX線画像における頸部石灰化領域の誤検出の検討: 内田啓一, 棟安実治, 浅野 晃, 三木 学, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 武藤昭紀, 倉 知子, 山田真一郎, 吉成伸夫, 田口明

歯周病の重症度別分類を用いた心臓血管疾患, 糖尿病およびメタボリックシンドロームにおける歯周病患者の割合: 岩井由紀子, 武藤昭紀, 海瀬聖仁, 窪川恵太, 三木 学, 今井 剛, 石岡康明, 高橋弘太郎, 尾崎友輝, 内田啓一, 田口 明, 三溝真紀, 佐藤美華, 前島信也, 吉成伸夫

口腔衛生指標によるFRAX<sup>®</sup>の10年間骨折リスクの推定に関する検討: 田口 明, 三木 学, 武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 内田啓一, 吉成伸夫

医学生物学電子顕微鏡技術学会 第30回学術講演会(大阪) 2014年5月

歯肉増殖症における毛細血管後細動脈の形態変化について: 盛口敬一, 福田光男, 吉成伸夫, 前田初彦, 野口俊英, 三谷章雄, 大野紀和

日本老年歯科医学会 第25回学術大会(福岡) 2014年6月

動脈硬化易形成性マウスの加齢変化: 海瀬聖仁, 高橋弘太郎, 窪川恵太, 武藤昭紀, 三木 学, 吉成

伸夫

高齢歯周病患者への口唇筋力強化による口腔環境改善の検討：三木 学，海瀬聖仁，窪川恵太，武藤昭紀，増田裕次，角 保徳，吉成伸夫

口腔ケア時の誤嚥性肺炎予防の試み—口腔ケア用ジェルを使用したプラークの除去効果：藤田恵未，近藤菜穂子，松尾浩一郎，吉成伸夫，犬飼順子，角保徳

日本歯科保存学会 2014年度春季学術大会（第140回）（大津）2014年6月

高齢者のパノラマエックス線写真による現在歯数の評価：石岡康明，内田啓一，山田真一郎，三木学，窪川恵太，海瀬聖仁，武藤昭紀，田口 明，吉成伸夫

NPO法人日本歯科放射線学会 第219回関東地方会・第34回北日本地方会・第22回合同地方会（塩尻）2014年7月

咬合性外傷のMagnetic Resonance Imagingを用いた新しい評価法：三木 学，内田啓一，窪川恵太，海瀬聖仁，武藤昭紀，田口 明，吉成伸夫

第78回松本歯科大学学会（塩尻）2014年7月

高齢歯周病患者への口唇筋力強化による唾液分泌量および口腔粘膜湿潤度へ効果の検討：ムルタザサリーム，海瀬聖仁，窪川恵太，武藤昭紀，三木 学，増田裕次，吉成伸夫

第24回日本口腔内科学会・第27回日本口腔診断学会合同学術大会（福岡）2014年9月

歯髄電気診断器と歯髄診断用歯牙冷却材の歯髄生死判定一致率について：森 啓

第57回秋季日本歯周病学会学術大会（神戸）2014年10月

松本歯科大学歯周病学模型実習における学生アンケートの検討：海瀬聖仁，河谷和彦，梅村昌孝，川尻勝彦，吉成雅子，今井 剛，三木 学，窪川恵太，武藤昭紀，内田啓一，田口 明，吉成伸夫

パノラマエックス線写真で認められる頸動脈石灰化の臨床的意義：内田啓一，棟安実治，浅野 晃，三木 学，海瀬聖仁，窪川恵太，武藤昭紀，山口正人，山田真一郎，岩井由紀子，吉成伸夫，田口 明

高齢歯周病患者における長期口唇閉鎖力強化による口腔環境への影響：小林加奈，柳沢みさき，西窪結香，窪川恵太，海瀬聖仁，三木 学，武藤昭紀，吉成伸夫

日本歯科保存学会 2014年度秋季学術大会（第141回）（山形）2014年10月

限局型慢性歯周炎に対して骨移植を伴う歯周組織再生療法を施行した症例：窪川恵太，海瀬聖仁，三木 学，岩井由紀子，石岡康明，武藤昭紀，山下秀一郎，吉成伸夫

第9回日本歯周病学会 中部地区大学日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会（名古屋）2014年11月

高齢歯周病患者へ口唇筋力強化による口腔環境改

善効果の検討：ムルタザ サリーム，海瀬聖仁，窪川恵太，武藤昭紀，三木 学，吉成伸夫

松本歯科大学歯周病学模型実習における学生アンケート分析：海瀬聖仁，今井 剛，三木 学，窪川恵太，石岡康明，高橋弘太郎，武藤昭紀，内田啓一，田口 明，吉成伸夫

歯周病の重症度別分類を用いた歯周病と糖尿病の関係解析：岩井由紀子，高橋淳哉，西田大輔，窪川恵太，三木 学，海瀬聖仁，武藤昭紀，内田啓一，田口 明，吉成伸夫

松本歯科大学病院お口の健康科の患者推移：中村知美，海瀬由季，柳沢みさき，小林加奈，西窪由香，中島靖子，三木 学，窪川恵太，吉成伸夫

第79回松本歯科大学学会（塩尻）2014年11月

松本歯科大学における歯周病学模型実習に対する学生評価の解析と今後への展望：海瀬聖仁

実験的歯周炎の動脈硬化症への影響：高橋弘太郎

パノラマエックス線写真で総頸動脈分岐部石灰化様所見から動脈硬化症と診断された症例：内田啓一，杉野紀幸，黒岩博子，山田真一郎，岩本弥恵，望月慎恭，長内 秀，藤井知一，海瀬聖仁，三木 学，石岡康明，窪川恵太，武藤昭紀，吉成伸夫，田口明

歯髄電気診断器と歯髄診断用歯牙冷却材の歯髄生死判定結果：森 啓

歯科用ニトリルグローブのピンホール検出：小松佐保，甲田訓子，濱坂美知留，岡本 望，森 啓，安西正明，山本昭夫

第62回国際歯科研究学会日本部会（JADR）（大阪）2014年12月

IL-6 injection from the periodontal tissue accelerates arteriosclerosis: Takahashi K，Kaise K，Saleem M，Ozaki Y，Kubokawa K，Muto A and Yoshinari N

#### その他の発表

中間発表 2014年7月

第4学年歯周病学会模型実習の学生アンケート分析：海瀬聖仁

中間発表 2014年10月

歯周病の重症度別分類を用いた歯周病と糖尿病の関係解析：岩井由紀子

#### 講演会

松本歯科大学市民公開講座（塩尻）2014年1月  
口の健康を「育てる」「守る」「取り戻す」歯周病の恐ろしさ：吉成伸夫

平成25年度第二回東埼玉歯科医師会・八潮歯科医師会学術講演会（埼玉）2014年3月

超高齢社会における歯周病治療の意義：吉成伸夫

諏訪地区歯科医師会合同学術大会（茅野）2014年  
6月  
近年の歯周病治療のトピックス：吉成伸夫  
平成26年度愛知学院大学歯学部同窓会長野県支部  
総会・学術講演会（長野）2014年9月  
超高齢未来の歯周病治療：吉成伸夫  
茨城県歯科医師会主催シンポジウム（水戸）2014  
年11月  
超高齢社会の歯周病治療：吉成伸夫

#### 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

吉成伸夫, 田口 明, 小出雅則, 武藤昭紀：血清  
アミロイドAを介した歯周病から動脈硬化症悪化機  
序に対する老化への影響（基盤研究C・平成26～28  
年度；4,940千円）

武藤昭紀：歯周病由来血清アミロイドA（SAA）  
を介した動脈硬化発症機序の解明（若手B・平成25  
～27年度；4,030千円）

窪川恵太：血清アミロイドAアイソタイプの種類  
による動脈硬化症に対する影響（若手B・平成25～  
27年度；4,030千円）

海瀬聖仁：加齢指標タンパクを介した歯周病と動  
脈硬化症の関連性の解明（若手B・平成25～27年度；  
3,770千円）

#### その他の研究補助金による研究

吉成伸夫：「高齢者の口腔機能の維持・向上法に関  
する研究」高齢歯周病患者の口唇筋力強化による口  
腔環境改善効果（長寿医療研究開発費25-7・平成27  
年度；600千円）

### 歯科補綴学講座

#### 著 書

黒岩昭弘（2014）インプラント デンティストリー  
エンサイクロペディア, クインテッセンス, 東京  
倉澤郁文, 土屋総一郎（2014）クラウンブリッジ  
補綴学, 第5版, 第5章 II 術後管理, P237-44,  
医歯薬出版, 東京

#### 論文発表

黒岩昭弘（2015年2月）クリニカル 身近な臨床・  
これからの歯科医のための臨床講座（72）無歯顎の  
咬合採得：簡単に効果的な顎位決定法, 日本歯科医  
師会雑誌 67(11)：1027-36

谷内秀寿, 岡藤範正, 三溝恒幸, 横井由紀子,  
山口正人, 鈴木雄一郎, 笠原隼男, 小町谷美帆,

松山雄喜, 黒岩昭弘（2014）全部床義歯における新  
しい歯槽頂線記入法の検討, 顎咬合誌 34(3)：199-  
209

小町谷美帆（2014）矯正治療を併用し機能・審美  
的補綴を図った1症例, 日本補綴歯科学会誌 6(4)：  
423-6

Mihara M, Komachiya M, Mizoue S, Osawa M,  
Uematsu S, Kikuchi Y, Okubo Y, Hirai K, Kuroiwa  
A, Yamada K, Yamakura F and Hiraoka BY (2014)  
Contribution of the amino acid residues located  
near the active site metal to the metal-specific ac-  
tivity of Porphyromonas gingivalis SOD induced by  
a double mutation of Leu 72 Trp and Leu 76 Phe.  
Journal of the Matusmoto Dental University Soci-  
ety 40(1)：26-34

Komachiya M, Mizoue S, Mihara M, Osawa M,  
Kikuchi Y, Uematsu S, Hirai K, Okubo Y, Kuroiwa  
A, Yamada K, Yamakura F and Hiraoka BY (2014)  
Effect of substituting Trp for Leu at position 72 on  
the structure of Porphyromonas gingivalis  
superoxide dismutase. Journal of the Matsumoto  
Dental University Society 40(1)：19-25

楓 公士朗, 山田一尋, 山口正人, 加藤隆史,  
増田裕次（2014）高齢者の口唇閉鎖力に対する口唇  
トレーニングの影響, 日本顎口腔機能学会雑誌 20  
(2)：138-9

中村典正, 安東信行, 安東史子, 新村弘子, 土屋  
総一郎, 黒岩昭弘, 岡藤範正（2014）交通外傷に伴  
う欠損部へのインプラント補綴処置, 日本外傷歯学  
会雑誌 10(1)：61-6

Sasayama C, Taniuchi H, Takamata T, Kasa-  
hara T, Kagiya S, Komeda K, Shoumura M, Osuga  
N, Nagasawa S, Iwasaki T and Tomida M (2014)  
Microwave oven vulcanizing silicone-based mate-  
rial for sports mouthguards -Physical properties  
and clinical produces-. International journal of  
sports dentistry 7(1)：63-76

笹山智加, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原  
隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美,  
富田美穂子（2014）スポーツマウスガードの新規材  
料に関する基礎的研究—結晶石英フィラー配合シリ  
コンラバーについて—, スポーツ歯学 18：13-29

笹山知加, 鍵谷真吾, 鷹股哲也, 笠原隼男, 米田  
紘一, 富田美穂子, 岩崎貴美, 正村正仁, 大須賀直人,  
永澤 栄, 谷内秀寿（2014）シリコンラバー応用  
スポーツマウスガードの基礎的研究—表面処理加工  
硬化剤の効果—, スポーツ歯学 17：31-8

笠原隼男, 鷹股哲也, 谷内秀寿, 鍵谷真吾, 笹山  
智加, 大井俊昌, 根来武史, 平田憲雄, 栢本大祐  
（2015）Tree-Dimentional-Ink Jet Printerによる  
スポーツマウスガード造形の可能性, スポーツ歯学  
18(2)：65-9

米田紘一 (2014) ヒト破骨細胞の分化に対する骨形成ペプチドW9の作用

### 学会発表

公益社団法人日本補綴歯科学会 第123回学術大会 (仙台) 2014年5月

部分床義歯の支台歯に加わる咬合力の影響—その1 支台歯周囲の歯槽骨について—: 松山雄喜, 黒岩昭弘, 都筑孝也, 丸山千輝, 藤田 遼, 岡崎耕典, 米田紘一

第25回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会 2014年6月

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その3 室温ならびにマイクロ波加硫の物性について—: 鷹股哲也, 谷内秀寿, 笹山智加, 鍵谷真吾, 笠原隼男

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その4 修理・補修ならびにラミネート後の接着強度—: 谷内秀寿, 笹山智加, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その5 結晶石英フィラー配合による物性について—: 笹山智加, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その6 フィラー種, 配合比率による粘調性について計—: 大井俊昌, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笹山智加, 笠原隼男, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子, 藤井健男

スポーツマウスガードの適合試験に関する一方法: 鍵谷真吾, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 笹山智加, 永澤 栄, 笠原隼男, 岡田芳幸, 百瀬義信, 藤井健男

3Dインクジェットプリンタによるスポーツマウスガード製作の可能性: 笠原隼男, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 大井俊昌

日本歯科医学教育学会 第33回総会・学術大会 2014年7月

松本歯科大学1年生の入門歯科医学実習について: 谷内秀寿, 岡藤範正, 黒岩昭弘, 藤井健男, 増田裕次, 長谷川博雅

FD企画: 松本歯科大学の人間作り: 増田裕次, 藤井健男, 内田啓一, 岡藤範正, 黒岩昭弘, 長谷川博雅

第25回日本咀嚼学会学術大会 9月20日  
外耳道内圧の変化と下顎運動の関係: 裨 君容, 倉澤郁文, 熊井敏文, 増田裕次

平成26年度日本補綴歯科学会 東海支部会 (岐阜) 2014年10月

アパットメントスクリューの破壊に関する研究—

金属組織の観察—: 中村典正, 安東史子, 安東信行, 日比野靖, 緒方 彰, 黒岩昭弘

外耳道内圧の記録における下顎運動中の特徴: 裨 君容, 倉澤郁文, 熊井敏文, 米田紘一, 増田裕次

新規マウスガード材に関する基礎的研究—セラミックレジ配合シリコンについて—: 谷内秀寿, 鍵谷真吾, 笹山智加, 笠原隼男, 大井俊昌, 永澤 栄, 鷹股哲也

第8回三叉神経領域の感覚—運動統合機構研究会 2014年10月

顎関節の動きは外耳道内圧の記録に反映される: 裨 君容, 倉澤郁文, 中村典正, 霜野良介, 菅生秀昭, 増田裕次

咀嚼回数計数する装置の開発: 菅生秀昭, 裨 君容, 倉澤郁文, 中村典正, 増田裕次

高齢者における随意的口唇閉鎖閉鎖調節能力: 土屋恵子, 楓 公士郎, 宮本剛至, 中村典正, 山田一尋, 増田裕次

咬合高径低下モデル動物の咬合高径の変化と歯根組織像: 霜野良介, 的場 寛, 落合隆永, 中村典正, 菅生秀昭, 加藤隆史, 長谷川博雅, 増田裕次

第57回秋季日本歯周病学会学術大会 (神戸) 2014年10月

パノラマエックス線写真で認められる頸動脈石灰化の臨床的意義: 内田啓一, 棟安実治, 浅野 晃, 三木 学, 海瀬聖仁, 窪川恵太, 武藤昭紀, 山口正人, 山田真一郎, 岩井由紀子, 吉成伸夫, 田口 明

### 特別講演

日本補綴歯科学会 東海支部専門医研修会 (岐阜) 2014年8月

「パーシャルデンチャーを考える 部分床義歯の置かれた立場」: 黒岩昭弘

平成26年度日本補綴歯科学会 東海支部学術大会 市民フォーラム (岐阜) 2014年10月

「防ごう! スポーツ時の口・歯のケガ」: 鷹股哲也

### 講演会

市民公開講座 (松本) 4月5日

「入れ歯とうまくつきあう方法」: 黒岩昭弘

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

松山雄喜: 有限要素法を用いたポスト付きキーパーの応力分布に関する研究 (若手研究B)

## 口腔顎顔面外科学講座

## 著 書

Sumita Y, Asahina I, Tran SD, Agata H, Inoue M, Tojo A and Kagami H (2014) Potential cell-based therapies for irreversibly damaged salivary glands and atrophic alveolar bone. "New Trends in Tissue Engineering and Regenerative Medicine – Official Book of the Japanese Society for Regenerative Medicine", ed. Hibi H, and Ueda M., ISBN 978-953-51-1724-7, September 18, Intech

Kagami H (2014) Optimization of stem cell expansion, storage, and distribution. Chapter 25, in "Stem Cell Biology and Tissue engineering in Dental Science", Eds. Ajaykumar Vishwakarma, Paul Sharpe, Songtao Shi and Murugan Ramalingam, pp323-1, Elsevier

井上 実, 縣 秀樹, 朝比奈 泉, 各務秀明 (2014) 特集高齢者医療における再生医療の可能性 3. 歯科領域における再生医療. 老年医学 Geriat Med 52 (3) : 131-4

## 論文発表

Akiyama H, Kobayashi K, Ichimura M, Tone H, Nakatani M, Inoue M, Tojo A and Kagami H (2014) Comparison of manual and automated cultures of bone marrow stromal cells for bone tissue engineering. J Bioeng Biosci, in press

Zhang Y, Li X, Chihara T, Mizoguchi T, Hori A, Udagawa N, Nakamura H, Hasegawa H, Taguchi A, Shinohara A and Kagami H (2014) Comparing immunocompetent and immunodeficient mice as animal models for bone tissue engineering. Oral Diseases, in press

Osanai H, Kuroiwa H, Uchida K, Kagami H, Yamada K and Taguchi A (2014) Sonographic appearances of cervical lymph nodes in healthy young Japanese adults: Association with age, sex, and body mass index. J Clin Ultrasound. Aug 26. doi: 10.1002/jcu.22231 [Epub ahead of print]

Yamada S, Uchida K, Iwamoto Y, Sugino N, Yoshinari N, Kagami H and Taguchi A (2014) Panoramic radiography measurements, osteoporosis diagnoses and fractures in Japanese men and women. Oral Dis. Aug 18. doi: 10.1111/odi.12282 [Epub ahead of print]

Matsuoka F, Takeuchi I, Agata H, Kagami H, Shiono H, Kiyota Y, Honda H and Kato R (2014) Characterization of time-course morphological fea-

tures for efficient prediction of osteogenic potential in human mesenchymal stem cells. Biotechnol Bioeng. Jul; 111(7): 1430-9. doi: 10.1002/bit.25189 [Epub Jan 30]

## 学会発表

上顎洞内部に広範囲に進展した含菌性嚢胞の1例: 長内 秀, 内田啓一, 高田匡基, 落合永隆, 嶋田勝光, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 望月慎恭, 藤木知一, 各務秀明, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明

NPO法人日本歯科放射線学会 第219回関東地方会・第34回北日本地方会・第22回合同地方会 2014年7月

パノラマX線写真による骨粗鬆症スクリーニング指標と骨粗鬆症診断歴および骨粗鬆症性骨折歴との関: 山田真一郎, 内田啓一, 杉野紀幸, 吉成伸夫, 各務秀明, 田口 明

第13回日本再生医療学会総会(京都) 2014年3月  
骨髄単核球による放射線性唾液腺萎縮の機能回復: 堀 暁子, 縣 秀樹, 上嶋伸知, 東條有伸, 各務秀明

第1回日本骨免疫会議(沖縄) 2014年7月  
Effect of immunological reaction on the process of bone regeneration: 張 以鳴, 李 憲起, 千原隆弘, 篠原 淳, 各務秀明

第78回松本歯科大学歯学会(塩尻) 2014年7月  
アディポネクチンノックアウトが下顎骨骨密度に及ぼす影響: 小林明人, 定岡 直, 高田匡基, 柴田玲, 谷川 徹, 八上公利, 各務秀明, 篠原 淳

第44回日本口腔インプラント学会学術大会(東京) 2014年9月

下顎大臼歯部の欠損にインプラント治療を行った1症例: 各務秀明

自己骨髄間質細胞を用いた歯槽骨再生臨床研究長期経過に関する検討: 各務秀明, 井上 実, 田口明, 朝比奈 泉

第59回日本口腔外科学会総会・学術大会(東京) 2014年10月

アディポネクチンは下顎関節突起と下顎骨体部の骨密度に対し逆に作用する: 小林明人, 八上公利, 下地茂弘, 丸川和也, 高田匡基, 各務秀明, 篠原 淳

免疫応答が骨再生過程に及ぼす影響に関する検討: 千原隆弘, 李 憲起, 篠原 淳, 各務秀明

第15回長野県口腔外科談話会(塩尻) 2014年11月  
上顎前歯部歯根膜周囲に生じた腺腫様歯原性腫瘍の1例: 森 こずえ, 丸川和也, 千原隆弘, 宮林秀企, 李 憲起, 落合永隆, 嶋田勝光, 杉野紀幸, 内田啓一, 長谷川博雅, 田口 明, 篠原 淳, 各務秀明

ビスフォスフォネート関連顎骨骨壊死発症予測に関する臨床的検討：齊藤安奈，高田匡基，下地茂弘，小林明人，各務秀明，篠原 淳

第18回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会（出雲）2014年11月

免疫正常マウスを用いた骨再生過程の解析：李憲起，千原隆弘，篠原 淳，各務秀明

#### 特別講演

第36回カルシウム代謝研究会（愛知医大）2014年6月

歯槽骨再生治療法の確立と普及に向けた培養自動化の試み：各務秀明

#### 講演会

京都口腔外科臨床研究会（京都歯科医師会館）2014年9月

口腔心身症，口腔乾燥症への対応から唾液腺再生研究まで：各務秀明

#### 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

篠原 淳：T2緩和差を利用した<sup>31</sup>P-NMRによる骨塩量・新生骨量測定法（挑戦的萌芽研究（代表））

各務秀明：細胞移植による唾液腺再生メカニズムの解明と臓器再生を目指した器官培養法の開発（基盤研究B（代表））

各務秀明：変動磁場を用いた新たな細胞・組織の凍結保存方法の開発（挑戦的萌芽（代表））

各務秀明：ダイレクト・リプログラミングによる萎縮唾液腺の新しい細胞治療法の開発（挑戦的萌芽（分担））

#### その他の研究補助金による研究

各務秀明：「自己骨髄由来培養骨芽細胞様細胞を用いた歯槽骨再生法のネットワーク化による推進」橋渡し研究加速ネットワークプログラム（文部科学省（代表））

#### 歯科矯正学講座

#### 著 書

Deguchi T and Kageyama T (2014) Orthodontic treatment of Class III malocclusions. Chapter 6, 151–78. Stability of Class III treatment strategies in growing patients: A systematic review. Bentham Science Publishers Ltd. Sharjah, UAE

#### 論文発表

Mizuno R, Yamada K, Murakami M, Kaede K and Masuda Y (2014) Relationship between frontal craniofacial morphology and horizontal balance of lip-closing forces during lip pursing. *J Oral Rehabil* 41 : 659–66

Komachiya M, Mizoue S, Mihara M, Osawa M, Kikuchi Y, Uematsu S, Hirai K, Okubo Y, Kuroiwa A, Yamada K, Yamakura F and Hiraoka Y (2014) Effect of substituting Trp for Leu at position 72 on the structure of *Porphyromonas gingivalis* superoxide dismutase. *Matsumoto Shigaku* 40 : 19–25

Mihara M, Komachiya M, Mizoue S, Osawa M, Uematsu S, Kikuchi Y, Okubo Y, Hirai K, Kuraoiwa A, Yamada K, Yamakura F and Hiraoka Y (2014) Contribution of the amino acid residues located near the active site metal to the metal-specific activity of *Porphyromonas gingivalis* SOD induced by a double mutation of Leu 72 Trp and Leu 76 Phe. *Matsumoto Shigaku* 40 : 26–34

Osanai H, Kuroiwa H, Uchida K, Kagami H, Yamada K and Taguchi A (2014) Sonographic appearances of cervical lymph nodes in healthy young Japanese adults: Association with age, sex, and body mass index. *J Clin Ultrasound*. doi: 10.1002/jcu.22231

Murakami M, Kanazawa M, Mizuno R, Yamada K, Masuda Y and Adachi T (2014) Relationship between balance of upper and lower lip-closing forces during pursing-like lip-closing and lateral craniofacial morphology. *J Res Pract Dent*. doi: 10.5171/2014.171681

Karasawa M, Tsumura T, Fujita K, Ito M, Nagasawa S and Yamada K (2014) Study on the frictional properties between bracket and wire by sandblast processing. *Orthod Waves* 73 accepted

Tominaga N, Kanazawa M, Takeo K, Arai A, Kageyama T and Yamada K (2014) Simultaneous mandibular movement and EMG analysis during habitual masticatory movement in patients with mandibular protrusion and deviation. *Orthod Waves* 73 accepted

大嶋嘉久，山田一尋（2014）下顎前歯唇側傾斜と下顎後退を伴うAngle Class II subdivision症例。甲北信越矯正誌 22 : 18–22

Alam MK, Qamruddin I, Muraoka R, Nakano K and Okafuji N (2014) Validity of W angle and YEN angle in a sample from Pakistani and Bangladeshi populations. *J Hard Tissue Biol* 23 : 351–6

Shahid F, Alam MK, Khamis MF, Muraoka R,



Nakano K and Okafuji N (2014) Validity and reliability of digital model measurements: A digital stereomicroscopic Study. *J Hard Tissue Biol* **23** : 439-44

### 学会発表

日本顎変形症学会（第24回）2014年6月  
上下顎移動術を施行した顎変形症患者の三次元形態評価：倉田和之，影山 徹，篠原 淳，山田一尋（日本顎変形症学会雑誌 **24** : 186, 2014）

Crouzon症候群に起因する顎変形症患者に三次元シミュレーションを用いてLe FortⅢ型骨切り術を施行した1治験例：影山 徹，村上円郁，本藤景子，星野正憲，倉田和之，杠 俊介，野口昌彦，山田一尋（日本顎変形症学会雑誌 **24** : 164, 2014）

骨格性下顎前突者のスマイル時の口唇運動の三次元解析：本藤景子，山田一尋（日本顎変形症学会雑誌 **24** : 187, 2014）

骨格性下顎前突症における主機能部位：星野正憲，竹尾健吾，影山 徹，山田一尋（日本顎変形症学会雑誌 **24** : 178, 2014）

甲北信越矯正歯科学会（第29回）2014年6月  
松本歯科大学病院における歯科矯正用アンカースクリューの適応について：金沢昌律，影山 徹，小出大吾，大澤雅樹，唐沢基央，山田一尋（プログラム・抄録集：p29）

缺状咬合を伴うAngle I級症例：村岡理奈（プログラム・抄録集：p39）

Angle Class I叢生症例：三原正志（プログラム・抄録集：p45）

上顎前歯部叢生を伴うAngle Class II subdivision症例：松田浩和（プログラム・抄録集：p42）

The 11th Congress of European Orthodontic society 2014年7月

Effects of aging on cell proliferation and orthodontic tooth movement: Kageyama T, Yamada K and Sahara N (The 11th Congress of European Orthodontic society e-program)

Relationship between the balance of lip-closing force and tongue pressure and the bucco-lingual inclination of first molars: Kanazawa M, Murakami M, Takehana Y, Masuda Y and Yamada K

Relationship between multidirectional lip-closing forces and lateral craniofacial morphology in children: Murakami M, Kanazawa M, Mizuno R, Masuda Y and Yamada K

Three-dimensional analyses of lip and cheek movements during smiling in patients with mandibular protrusion: Hondo K and Yamada K

Morphological change of the temporomandibular joint after orthodontic treatment in skeletal Class

II malocclusion: Koide D, Kageyama T, Takeo K, Hoshino M, Aoki A, Takehana Y and Yamada K

Correlation of temporomandibular and maxillofacial morphologies in patients with Angle Class I and II malocclusion: Aoki A, Kageyama T, Hoshino M, Koide D and Yamada K

The 7<sup>th</sup> Asian Science Seminar in TAIWAN  
硬組織再生生物学会学術大会・総会（第23回）2014年8月

Periodontal Tissue Remodeling due to Orthodontic Mechanical Stress: Muraoka R, Kaneko K, Nakano K, Yamada K and Kawakami T（プログラム・抄録集：p42）

日本矯正歯科学会（第73回）2014年10月  
矯正歯科治療における痛みに関する患者の認識：影山 徹，金澤昌律，村上円郁，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：240, 2014）

口唇閉鎖力，舌圧と大白歯の傾きの関連について：金沢昌律，竹花快恵，土屋恵子，村上円郁，増田裕次，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：179, 2014）

Goldenhar症候群に起因する顎変形症患者に三次元シミュレーションを用いて上下顎骨切り術を施行した一症例：村上円郁，影山 徹，金山隼人，野口昌彦，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：303, 2014）

歯科矯正力により惹起するマウス歯周組織改造現象における細胞動態：村岡理奈，金子圭子，富田美穂子，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：198, 2014）

偏位を伴う骨格性下顎前突者のスマイル時の口唇運動の三次元解析：本藤景子，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：161, 2014）

骨格性下顎前突者における主機能部位：星野正憲，竹尾健吾，小出大吾，青木文音，竹花快恵，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：176, 2014）

ヒト歯髓細胞を用いた硬組織再生の試み：徳田吉彦，中道裕子，荒井 敦，宇田川信之，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：203, 2014）

歯科矯正用アンカースクリュー周囲骨基質のマイクロクラックの即時荷重に対する組織化学的反応：村上剛一，川原一郎，永澤 栄，高橋直之，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：194, 2014）

不正咬合者における口唇閉鎖力と歯列弓形態の関連性について（第二報）：竹花快恵，山田一尋，増田裕次，村上円郁，水野瑠莉香，星野正憲，小出大吾，影山 徹（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：178, 2014）

骨格性Ⅱ級不正咬合者における矯正治療後の顎関節形態の変化について：小出大吾，影山 徹，竹尾健吾，星野正憲，青木文音，竹花快恵，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：265，2014）

矯正用ワイヤーとフックの間の摩擦抵抗についての研究：藤田一隆，永澤 栄，唐澤基央，津村智信，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：249，2014）

不正咬合者の顎関節形態と顎顔面形態の関連について：青木文音，影山 徹，竹尾健吾，星野正憲，小出大吾，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：159，2014）

ビジュアルフィードバックを用いた口唇閉鎖力の随意的調節の特性：宮本剛至，笹山智加，加藤隆史，山田一尋，増田裕次（日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集73回：177，2014）

日本バイオマテリアル学会大会（第36回）2014年11月

骨インプラント材料表面のCaイオン吸着性と細胞培養石灰化現象との関連性：川原一郎，伊東清志，堀部寛治，八上公利，定岡 直，村上剛一，高橋直之，永澤 栄

信州形成外科学会（第69回）2014年12月

上下顎移動術後の三次元形態評価：倉田和之，篠原 淳，山田一尋

第一第二鰓弓症候群に起因する下顎右側偏位にハイブリッド型フレンケル装置を適応した症例：三原正志，荒井 敦，竹花快恵，倉田和之，山田一尋

#### 特別講演

日本顎関節学会 第36回学術講演会 2014年10月  
顎関節症と矯正治療の関わり：山田一尋

#### 講演会

長野県矯正研究会（松本）2014年2月

下顎前突症の治療：山田一尋

長野県矯正研究会（長野）2014年5月

マウスピース矯正の適応症：山田一尋

徳島大学特別講義（徳島）2014年6月

歯科矯正臨床における形態と機能：山田一尋

第73回日本矯正歯科学会（幕張）2014年10月

指導者講習会「認定医の取得，更新を目指す方，また，その指導者へ」：山田一尋

第73回日本矯正歯科学会JOSフォーラム（幕張）2014年10月

認定医委員会からの報告：山田一尋

日本大学歯科矯正学講座同門会講演会（東京）2014年11月

顎関節症と矯正治療の関わり：山田一尋

福岡歯科大学歯科矯正学講座同門会学術セミナー（福岡）2014年11月

顎関節症と矯正治療の関わり：山田一尋

#### 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

山田一尋，増田裕次，田口 明：CTと顎運動，筋活動測定による矯正治療後の顎関節形態と顎機能の調和に関する研究（基盤研究C）

影山 徹，山田一尋：加齢に伴う矯正的歯の移動における歯根膜組織の細胞活性能（基盤研究C）

中野敬介，川上敏行，辻極秀次，村岡理奈：歯周組織リモデリングの分子調節機構解明と再生修復促進（基盤研究C）

村岡理奈：歯科矯正治療による歯周組織の傷害と回復の分子調節機構の解（若手研究B）

#### 歯科放射線学講座

#### 著 書

田口 明（2014）改訂版 歯科放射線学問題集—CBT・歯科医師国家試験対応—，IDP出版，1-163

田口 明（分担）（2014）「モダンフィジシャン」女性のアンチエイジング，「歯のアンチエイジング：女性の歯を長持ちさせるためには」太田博明 編著，新興医学出版社，1283-6

#### 論文発表

Yamada S，Uchida K，Iwamoto Y，Sugino N，Yoshinari N，Kagami H and Taguchi A（2014）Panoramic radiography measurements, osteoporosis diagnoses and fractures in Japanese men and women. Oral Dis, published online. doi: 10.1111/odi.12282

Osanai H，Kuroiwa H，Uchida K，Kagami H，Yamada K and Taguchi A（2014）Sonographic appearances of cervical lymph nodes in healthy young Japanese adults: Association with age, sex, and body mass index. J Clin Ultrasound, published online. doi: 10.1002/jcu.22231

Mochizuki N，Sugino N，Ninomiya T，Yoshinari N，Udagawa N and Taguchi A（2014）Association of cortical shape of the mandible on panoramic radiographs with mandibular trabecular bone structure in Japanese adults—cone beam CT image analysis. Oral Radiol 30：160-7, Erratum 30：168-9

Utsuno H，Kageyama T，Uchida K and Kibayashi K（2014）Facial soft tissue thickness dif-

ferences among three skeletal classes in Japanese population. *Forensic Sci Int* **236** : 175–80

Uchida K, Sugino N, Yamada S, Kuroiwa H, Yoshinari N, Asano A, Taguchi A and Muneyasu M (2014) Clinical significance of carotid artery calcification seen on panoramic radiographs. *J Hard Tissue Biol* **23** : 461–6

Kajikawa M, Nakashima A, Maruhashi T, Iwamoto Y, Iwamoto A, Matsumoto T, Hidaka T, Kihara Y, Chayama K, Goto C, Taguchi A, Noma K and Higashi Y (2014) Poor oral health behavior, decreased frequency of tooth brushing, is associated with endothelial dysfunction. *Circ J* **78** : 950–4

原田裕典, 棟安実治, 浅野 晃, 内田啓一, 田口明 (2014) 局所輝度分布を考慮した歯科パノラマX線写真における石灰化領域判別法, 電子情報通信学会2014年基礎・境界ソサイエティ大会, A-20-2

海瀬聖仁, 河谷和彦, 梅村昌孝, 川尻勝彦, 吉成雅子, 今井 剛, 三木 学, 窪川恵太, 武藤昭紀, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫 (2014) 松本歯科大学第4学年歯周病学模型実習の学生アンケート分析. *日歯周誌* **56** : 330–41

武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 三木 学, 田口明, 増田裕次, 角 保徳, 吉成伸夫 (2014) 高齢歯周病患者へ口唇筋力強化による口腔環境改善効果の検討. *日歯周誌* **6** : 180–7

中元 崇, 田口 明, 浅野 晃, 谷本啓二 (2014) パノラマエックス線画像上の下顎骨下縁皮質骨内面の線状の骨吸収像を用いた骨粗鬆症診断支援システムの関心領域選択の自動化. *歯科放射線*, 印刷中

原田裕典, 棟安実治, 内田啓一, 浅野 晃, 田口明 (2014) 歯科パノラマX線写真における局所輝度分布を考慮した石灰化領域の検出. *信学技報* **114** : 13–8

#### その他の学術著作物

宇田川信之, 田口 明, 下平滋隆 (2014) 1からわかる骨組織—解剖学からインプラントまで: 骨髄幹細胞を用いた骨再生療法. *デンタルダイヤモンド* **39** : 11–9

田口 明 (2014) 歯周病と骨粗鬆症, 「Common diseaseと骨粗鬆症」, 杉本利嗣編著. *THE BONE* **28** : 339–45

田口 明 (2014) パノラマエックス線写真による骨粗鬆症患者スクリーニング. *日本歯科理工学雑誌* **33** : 530–2

田口 明 (2014) 顎骨の生態を画像から見る: 顎骨の加齢変化—骨粗鬆症との関連, 神田重信 編著. 第1回骨の研究会講演論文集, 骨の研究会, 11–6

田口 明, 東 幸仁 (2014) 重点プロジェクト研究 (4) 血管内皮細胞機能解析に関する研究. 平成

24年度 共同利用・共同研究成果報告書: 広島大学原爆放射線医科学研究所 放射線影響・医科学研究拠点, 60

田口 明, 杉野紀幸, 内田啓一 (2014) 歯科用エックス線写真における下顎骨海綿骨および皮質骨の統合視覚評価における骨粗鬆症患者および骨折リスク患者スクリーニング法の開発. *Osteoporos Jpn* **22** : 737–40

田口 明 (2014) 歯科医師過剰は本当か?—歯科医師が果たす新たな役割. *月刊歯科医療経済*, 8月号, 28–31

田口 明 (2014) 第16回日本骨粗鬆症学会A-TOP研究会報告: [顎骨壊死] BP製剤のみの関与に疑問. *Medical Tribune社*, 11月13日号, p10

#### 学会発表

日本歯科放射線学会 第218回関東地方会 (東京) 2014年1月

パノラマエックス線写真の骨粗鬆症スクリーニング指標とFRAXによる十年骨折リスクとの関係: 田口 明, 三木 学, 杉野紀幸, 吉成伸夫, 内田啓一, 細井孝之

日本歯科理工学会 第63回日本歯科理工学会学術講演会 (東京) 2014年4月

光触媒作用を有するNano粒子二酸化チタンの歯科領域への応用: 河瀬雄治, 内田啓一, 竹内 賢, 横井由紀子, 永沢 栄

第57回春季日本歯周病学会学術大会 (岐阜) 2014年5月

G型フーリエ記述子を用いたパノラマX線画像における頸部石灰化領域の誤検出の検討: 内田啓一, 棟安実治, 浅野 晃, 三木 学, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 武藤昭紀, 倉 知子, 山田真一郎, 吉成伸夫, 田口明

日本人成人における口腔健康指標とラクナ梗塞リスクの関係: 三木 学, 田口 明, 武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 高橋弘太郎, 今井 剛, 内田啓一, 吉成伸夫

歯周病の重症度別分類を用いた心臓血管疾患, 糖尿病およびメタボリックシンドロームにおける歯周病患者の割合: 岩井由紀子, 武藤昭紀, 海瀬聖仁, 窪川恵太, 三木 学, 今井 剛, 石岡康明, 高橋弘太郎, 尾崎友輝, 内田啓一, 田口 明, 三溝真紀, 佐藤美華, 前島信也, 吉成伸夫

口腔衛生指標によるFRAX<sup>®</sup>の10年間骨折リスクの推定に関する検討: 田口 明, 三木 学, 武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 内田啓一, 吉成伸夫

日本歯科放射線学会 第55回総会・学術大会 (東京) 2014年6月

口蓋部に発現した線維性脂肪腫の1例: 内田啓一, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 竹中真治, 各務

秀明, 篠原 淳, 中野敬介, 落合隆永, 長谷川博雅, 田口 明

日本歯科放射線学会 第55回総会・学術大会(東京) 2014年6月

パノラマエックス線写真による下顎骨下縁皮質骨形態指標と骨粗鬆症診断歴との関係: 山田真一郎, 内田啓一, 杉野紀幸, 黒岩博子, 藤木知一, 田口明

日本歯科放射線学会 第55回総会・学術大会(東京) 2014年6月

乳がん治療患者の下顎骨下縁皮質骨変化: 岩本弥恵, 杉野紀幸, 黒岩博子, 藤木知一, 内田啓一, 田口 明

日本顎咬合学会 第32回学術大会(東京) 2014年6月

下顎に複製義歯を用いた上下顎総義歯症例: 井上義久, 橋岡 優, 藤森茂治, 黒岩博子, 黒岩昭弘

9th International Symposium on Advances in Legal Medicine, Fukuoka, Japan, June 16–20, 2014

Estimation of vertical dimension of nasal tip for skull-photo superimposition in Japanese adult male population: Utsuno H, Kageyama T, Uchida K and Kibayashi K

第33回日本歯科医学教育学会総会および学術大会(小倉) 2014年7月

FD企画: 松本歯科大学の人間作り: 増田裕次, 藤井健男, 内田啓一, 岡藤範正, 黒岩昭弘, 長谷川博雅

第33回日本歯科医学教育学会総会および学術大会(小倉) 2014年7月

NPO法人日本歯科放射線学会生涯学習教育講座通信教育レポートの結果とアンケートとの比較: 関谷恵子, 金田 隆, 浅海淳一, 奥村泰彦, 佐野 司, 清水谷公成, 小豆島正典, 田口 明, 内藤宗孝, 中山英二, 本田和也, 森本泰宏, 代居 敬, 有地榮一郎

日本歯科放射線学会 第219回関東地方会・第34回北日本地方会・第22回合同地方会(塩尻) 2014年7月

CT値とインプラント予後の関係: 杉野紀幸, 北村豊, 黒岩博子, 藤木知一, 内田啓一, 田口 明

日本歯科放射線学会 第219回関東地方会・第34回北日本地方会・第22回合同地方会(塩尻) 2014年7月

咬合性外傷のMagnetic Resonance Imagingを用いた新しい評価法: 三木 学, 内田啓一, 武藤昭紀, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 田口 明, 吉成伸夫

日本歯科放射線学会 第219回関東地方会・第34回北日本地方会・第22回合同地方会(塩尻) 2014年7月

オトガイ部皮下に発生した類表皮嚢胞の1例: 黒岩博子, 内田啓一, 高田匡基, 杉野紀幸, 山田

真一郎, 藤木知一, 中野敬介, 落合隆永, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明

日本歯科放射線学会 第219回関東地方会・第34回北日本地方会・第22回合同地方会(塩尻) 2014年7月

パノラマX線写真による骨粗鬆症スクリーニング指標と骨粗鬆症診断歴および骨粗鬆症性骨折歴との関係: 山田真一郎, 内田啓一, 杉野紀幸, 吉成伸夫, 各務秀明, 田口 明

2014年電子情報通信学会ソサイエティ大会 スマートインフォメディアシステムセッション(徳島) 2014年9月

局所輝度分布を考慮した歯科パノラマX線写真における石灰化領域判別法: 原田裕典, 棟安実治, 浅野 晃, 内田啓一, 田口 明

日本口腔インプラント学会第44回年次学術大会(東京) 2014年9月

再生骨の経時的変化に関する検討: 画像処理による新たな解析手法の開発: 宮林秀企, 杉野紀幸, 田口 明, 井上 実, 各務秀明

自己骨髄間質細胞を用いた歯槽骨再生臨床研究: 長期経過に関する検討: 各務秀明, 井上 実, 田口明, 朝比奈 泉

American society for bone and mineral research annual meeting, Houston, Texas, USA 2014年9月

Diagnostic performance for identifying osteoporotic postmenopausal women without prevalent fractures by dental panoramic radiographs: Taguchi A, Sugino N, Yamada S, Iwamoto Y, Uchida K and Kamimura M

Diagnosis and management of osteonecrosis of the Jaw: A systematic review and international consensus: Khan AA, Morrison A, Hanley DA, Felsenberg D, McCauley LK, O’Ryan F, Reid IR, Ruggiero S, Taguchi A, Tetradis S, Watts NB, Brandi ML, Peters E, Guise T, Eastell R, Cheung AM, Morin S, Masri B, Cooper C, Morgan S, Obermayer-Pietsch B, Langdahl BL, Al Dabagh R, Davison KS, Kendler D, Sándor GK, Van Poznak C, Josse, RG, Bhandari M, El Rabbany M, Pierroz D, Sulimani R, Saunders D and Brown JP (Compston J on behalf of the International Task Force on Osteonecrosis of the Jaw)

第16回日本骨粗鬆症学会(東京) 2014年10月

歯科用パノラマエックス線写真の骨粗鬆症スクリーニング指標と現在歯数との関連: 田口 明, 杉野紀幸, 岩本弥恵, 山田真一郎, 内田啓一

第57回秋季日本歯周病学会学術大会(神戸) 2014年10月

松本歯科大学歯周病学模型実習における学生アンケートの検討: 海瀬聖仁, 河谷和彦, 梅村昌孝,

川尻勝彦, 吉成雅子, 今井 剛, 三木 学, 窪川恵太, 武藤昭紀, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫

第57回秋季日本歯周病学会学術大会(神戸) 2014年10月

パノラマエックス線写真で認められる頸動脈石灰化の臨床的意義: 内田啓一, 棟安実治, 浅野 晃, 三木 学, 海瀬聖仁, 窪川恵太, 武藤昭紀, 山口正人, 山田真一郎, 岩井由紀子, 吉成伸夫, 田口 明

第73回日本公衆衛生学会総会(宇都宮) 2014年11月

わが国女性における残存歯数とその関連要因—Japan Nurses' Health Study (JNHS)—: 長井万恵, 池田絵莉香, 田口 明, 林 邦彦, JNHS研究班

7<sup>th</sup> World Congress on Preventive and Regenerative Medicine, Taipei, Taiwan 2014年11月

Association of CT number with implant prognosis: Kitamura Y, Sugino N, Furuta H, Maruyama T, Kuroiwa H, Uchida K and Taguchi A

電子情報通信学会スマートインフォメディアシステム研究会(SIS)(京都) 2014年12月

歯科パノラマX線写真における局所輝度分布を考慮した石灰化領域の検出: 原田裕典, 棟安実治, 内田啓一, 浅野 晃, 田口 明

第7回日本総合歯科学会総会・学術大会(大阪) 2014年11月

頬粘膜咬傷により起因した頬部蜂窩織炎の1例: 大木絵美, 内田啓一, 伊能利之, 小上尚也, 脇本仁奈, 安東信行, 音琴淳一, 藤井健男

第7回日本総合歯科学会総会・学術大会(大阪) 2014年11月

歯肉息肉様瘻孔を伴う慢性根尖性歯周炎の感染根管治療症例: 伊能利之, 大木絵美, 小上尚也, 脇本仁奈, 安東信行, 音琴淳一, 内田啓一, 藤井健男

第79回松本歯科大学学会例会(塩尻) 2014年11月

パノラマエックス線写真で総頸動脈分岐部石灰化様所見から動脈硬化症と診断された症例: 内田啓一, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 岩本弥恵, 望月慎恭, 長内 秀, 藤木知一, 海瀬聖仁, 三木 学, 石岡康明, 窪川恵太, 武藤昭紀, 吉成伸夫, 田口 明

第31回日本障害者歯科学会(仙台) 2014年11月

Does the Ueda method prevent the malocclusion of cerebral palsy?: 望月慎恭, 大岩隆則, 上出清恵, 伊沢正行, 井上恭代, 高井経之, 岡田芳幸, 薮島弘之, 小笠原 正

第31回日本障害者歯科学会(仙台) 2014年11月

Using the Ueda method for the hypertonus during dental treatment of persons with centroparesis disabilities: 伊沢正行, 大岩隆則, 謝 宗慈, 松村康平, 植松紳一郎, 望月慎恭, 岡田芳幸, 薮島弘之, 小笠原 正

## その他の発表

第3回口腔顎顔面病変CPC(塩尻) 2014年1月  
歯牙腫, 根尖性異形成症, 40歳, 女性: 内田啓一

第4回口腔顎顔面病変CPC(塩尻) 2014年4月  
左側オトガイ部唾液腺腫瘍の疑い, 53歳, 男性: 内田啓一

左側頬部脂肪腫, 56歳, 男性: 内田啓一

第5回口腔顎顔面病変CPC(塩尻) 2014年7月  
骨性異形成症, 線維性異形成症, 12歳, 男児: 内田啓一

角化嚢胞菌原性腫瘍, 28歳, 女性: 内田啓一

第6回口腔顎顔面病変CPC(塩尻) 2014年10月

角化嚢胞菌原性腫瘍, 8歳, 女兒: 内田啓一

角化嚢胞菌原性腫瘍, 17歳, 女性: 内田啓一

## 特別講演

第33回日本画像医学会(東京) 2014年2月  
骨粗鬆症の画像診断: 「顎骨の骨粗鬆症」: 田口 明

第2回長野県インプラントネットワークミーティング(松本) 2014年3月

インプラント画像診断の基礎: 杉野紀幸

松本ボーンフォーラム(松本) 2014年5月

国際ONJコンセンサスの概要: 田口 明

第5回骨バイオサイエンス研究会(岡山) 2014年6月

歯科放射線学による予防医学の推進—骨粗鬆症スクリーニング法の開発と展望: 田口 明

第23回日本骨代謝学会(大阪) 2014年7月

歯科用パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニング(Screening for osteoporosis by dental panoramic radiographs). Meet the experts 4: 田口 明

第15回乳癌最新情報カンファランス(松本) 2014年8月

骨吸収抑制剤関連顎骨壊死—国際コンセンサスペーパーを踏まえて: 田口 明

第16回日本骨粗鬆症学会A-TOP研究会講演会(東京) 2014年10月

A-TOP Joint 04のベースラインにおける顎骨壊死の口腔内リスク因子の背景: 田口 明

## 講演会

～BRONJについて考える～コンセンサスセミナー(伊那) 2014年1月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを含めて: 田口 明

第17回春日部市整形外科医会学術講演会(春日部)

2014年2月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを含めて：田口明

日本歯科放射線学会優良医ステップアップ講習会（東京）2014年3月

画像診断1（歯，歯周組織の疾患，顎骨の炎症，系統疾患）：田口明

宮城県石巻市医師会学術講演会（石巻）2014年3月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを含めて：田口明

帝人ファーマ社内研修会（松本）2014年4月

国際顎骨壊死コンセンサスペーパーの概要：田口明

長野県歯科医療管理学会（伊那）2014年5月

パノラマエックス線写真を用いた骨粗鬆症スクリーニング：田口明

平成26年度松本歯科大学校友会滋賀県支部学術講演会（大津）2014年7月

歯科放射線学による予防医学の推進—骨粗鬆症スクリーニング法の開発と展望：田口明

神奈川県海老名市三師会学術講演会（海老名）

2014年7月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを含めて：田口明

幸手市医師会・歯科医師会講演会（埼玉）2014年7月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを含めて：田口明

松戸整形外科医会学術講演会（松戸）2014年8月

ビスフォスフォネート製剤関連顎骨骨髄炎・顎骨壊死—国際顎骨壊死コンセンサスを踏まえて：田口明

兵庫県保険医協会学術講演会（神戸）2014年8月

顎骨と全身—画像診断医の立場から：田口明

京都口腔外科臨床研究会（京都）2014年9月

エックス線画像から見る顎骨の粗鬆化—全身の骨粗鬆症および動脈硬化との関連を含めて：田口明

第1回骨の研究会（東京）2014年10月

顎骨の加齢変化を画像で捉える。顎骨の加齢変化—骨粗鬆症との関連：田口明

朝日レントゲン株式会社社内研修会（京都）2014年11月

パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニング法の開発と展望：田口明

静岡県歯科医師会および新全国歯科大学連合会（浜松）2014年11月

顎骨と全身—画像診断医の立場から：田口明

玖珂歯科医師会講演（岩国）2014年11月

パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニング，国際顎骨壊死コンセンサスおよびコーンビームCT：田口明

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

内田啓一：パノラマX線画像におけるG型フーリエ記述子を用いた顎部石灰化の自動検出（手法の構築挑戦的萌芽研究（代表））

田口明：口腔衛生指標による動脈硬化および骨粗鬆症性椎体骨折リスクの推定に関する研究（基盤研究C（代表））

田口明：血清アミロイドAを介した歯周病から動脈硬化症悪化機序に対する老化への影響（基盤研究C（分担：吉成伸夫））

田口明：歯槽骨増生を目的とした破骨細胞と骨芽細胞の骨代謝共役機構の解明（基盤研究B（分担：宇田川信之））

田口明：骨代謝を制御するWntシグナルネットワークの解明（基盤研究S（分担：高橋直之））

田口明：CTと顎運動，筋活動測定による矯正治療後の顎関節形態と顎機能の調和に関する研究（基盤研究C（分担：山田一尋））

その他の研究補助金による研究

田口明：血管内皮細胞機能解析に関する研究（広島大学原爆放射線医科学研究所重点研究（4），（代表））

## 小児歯科学講座

### 著 書

大須賀直人，正村正仁（分担執筆）（2014）小児歯科学基礎・臨床実習（第2版），医歯薬出版，東京

大須賀直人，正村正仁（分担執筆）（2014）小児の口腔科学（第3版），学建書院，東京

正村正仁（分担執筆）（2014）要説 スポーツ歯科医学，医学情報社，東京

### 論 文

Fujii T，Takaya A，Mimura H，Osuga N，Matsuda S and Nakano K（2014）Experimental model of occlusal trauma in mouse periodontal tissues. *J Hard Tissue Biology* **23**：377–80

笹山智加，鍵谷真吾，鷹股哲也，笠原隼男，米田紘一，富田美穂子，岩崎貴美，正村正仁，大須賀直人，永澤 栄，谷内秀寿（2014）シリコンラバー応用

スポーツマウスガードの基礎的研究—表面処理加工硬化剤の効果—。スポーツ歯学 17(2) : 31-8

笹山智加, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 正村正仁, 大須賀直人, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2014) スポーツマウスガードの新規材料に関する基礎的研究—結晶石英フィラー配合シリコンラバーについて—。スポーツ歯学 18(1) : 13-29

Sasayama C, Taniuchi H, Takamata T, Kasahara T, Kagiya S, Komeda K, Shoumura M, Osuga N, Nagasawa S, Iwasaki T and Tomida M (2014) Microwave oven vulcanizing silicone-based material for sports mouthguards –Physical properties and clinical procedures–. The Int J of Sports Dent 7 : 63-6

Shoumura M, Matsuda S, Osuga N, Nakano K, Tsujigiwa H and Kawakami T (2014) Mouse subcutaneous tissue reaction to calcium hydroxide-based. J Hard Tissue Biology 23 : 429-32

Iwasaki H, Takanashi N, Nakayama A, Iwata M, Maeda T and Miyazawa H (2014) Dental caries status of Cambodian children and the effects of living environment factors. Pediatric Dental Journal 24 : 137-47

谷内秀寿, 岡藤範正, 三溝恒幸, 横井由紀子, 山口正人, 鈴木雄一郎, 笠原隼男, 小町谷美帆, 松山雄喜, 黒岩昭弘 (2014) 全部床義歯における新しい歯槽頂線記入法の検討。咬み合わせの科学 34 : 199-209

#### 学会発表

第63回日本歯科理工学会春期学術講演会 2014年2月

光触媒作用を有するNano粒子二酸化チタンの歯科領域への応用：河瀬雄治, 内田啓一, 竹内 賢, 横井由紀子, 永澤 栄

第52回日本小児歯科学会総会 2014年5月

神経成長因子Netrin-1のBMPとNogginによる軟骨細胞および骨芽細胞分化における役割：中村浩志, 八上公利, 定岡 直, 中村美どり, 宇田川信之, 大須賀直人

骨形成ペプチドW9破骨細胞抑制とカップリングした骨芽細胞分化誘導作用：中村美どり, 中村浩志, 宇田川信之, 大須賀直人

日本口腔科学会総会 (第68回) 2014年5月

口腔細菌のプラーク形成と脱灰作用に対するポリフェノールの効果についての検討：八上公利, 定岡直, 中村浩志, 牧 茂

ストレス関連物質による歯周組織細胞増殖因子への影響～第二報：定岡 直, 八上公利, 川原一郎, 笠原 香, 小口久雄, 高橋えみ, 中村浩志, 富田

美穂子, 牧 茂

第25回日本スポーツ歯科医学会 2014年6月

下顎への衝撃に対する噛みしめの効果：鈴木義弘, 武田友孝, 小澤卓充, 中島一憲, 紺野倫代, 成松慶之郎, 澁澤真美, 正村正仁, 大須賀直人, 石上恵一

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その4 修理・補修ならびにラミネート後の接着強度—：谷内秀寿, 笹山智加, 鷹又哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 米田紘一, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その5 結晶石英フィラー配合による物性について—：笹山智加, 谷内秀寿, 鷹又哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 米田紘一, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その6 フィラー種, 配合比率による粘調性について—：大井俊昌, 鷹又哲也, 鍵谷真吾, 笹山智加, 笠原隼男, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子, 藤井健男

第23回硬組織再生生物学会 2014年8月

マウスに惹起させた歯根膜息肉の病理学的検討：松田紗衣佳, 中野敬介, 正村正仁, 大須賀直人, 辻極秀次, 川上敏行

第56回歯科基礎医学会総会 2014年9月

実験的に惹起させた歯根膜息肉の病理組織学的検討：松田紗衣佳, 中野敬介, 正村正仁, 大須賀直人, 辻極秀次, 川上敏行

マウスに惹起したコレステリン肉芽腫における異物巨細胞の細胞性格：坂井謙三, 松田紗衣佳, 正村正仁, 大須賀直人, 中野敬介, 川上敏行

糊剤根管充填材に対するマウス皮下組織の反応：正村正仁, 松田紗衣佳, 大須賀直人, 中野敬介, 川上敏行

歯根膜における実験的咬合性外傷の細胞動態：高谷達夫, 三村泰亮, 松田紗衣佳, 中野敬介, 川上敏行, 岡藤範正, 大須賀直人

第33回日本小児歯科学会中部地方会大会および総会 2014年10月

水酸化カルシウム系糊剤根管充填剤への組織反応に関する病理学的検討：正村正仁, 松田紗衣佳, 横井由紀子, 森山敬太, 大須賀直人

#### 障害者歯科学講座

#### 論文発表

Kakudate N, Muramatsu T, Endoh M, Satomura K, Koseki T, Sato Y, Ito K, Ogasawara T, Nakamura S, Kishimoto E, Kashiwazaki H, Yamashita

Y, Uchiyama K, Nishihara T, Kiyohara Y and Kakinoki Y (2014) Factors associated with dry mouth in dependent Japanese elderly. *Gerodontology* 31(1) : 1741–2358

Okada Y, Best SA, Jarvis SS, Shibata S, Parker RS, Casey BM, Levine BD and Fu Q (2014) Asian women have attenuated sympathetic activation but enhanced renal–adrenal responses during pregnancy compared to Caucasian women. *J Physiol–Lond* 593 : 1159–68

Best SA, Bivens TB, Dean Palmer M, Boyd KN, MelynGalbreath M, Okada Y, Carrick–Ranson G, Fujimoto N, Shibata S, Hastings JL, Spencer MD, Tarumi T, Levine BD and Fu Q (2014) Heart rate recovery after maximal exercise is blunted in hypertensive seniors. *J Appl Physiol* 117 : 1302–7

Jarvis SS, Shibata S, Okada Y, Levine BD and Fu Q (2014) Neural–humoral responses during head–up tilt in healthy young white and black women. *Front Physiol* 4(5) : 86

Best SA, Okada Y, Galbreath MM, Jarvis SS, Bivens TB, Adams–Huet B and Fu Q (2014) Age and sex differences in muscle sympathetic nerve activity in relation to haemodynamics, blood volume and left ventricular size. *Exp Physiol* 99(6) : 839–48

江草正彦, 小笠原 正, 緒方克也, 白川哲夫, 森貴幸, 向井美恵 (2014) 特別支援学校における歯科保健向上のための学校歯科医への支援ネットワーク・プログラム作成 特別支援学校歯科検診のサポートシステム構築のための基礎調査. *障歯* 35 : 130–43

伊沢正行, 小笠原 正, 岡田芳幸, 靱島弘之, 伊沢正彦, 河瀬雄治, 永澤 栄 (2014) 家庭用バイトブロック (開口保定器) の機械的性質からみた有効性と安全性. *障歯* 35 : 640–5

小笠原 正, 川瀬ゆか, 磯野員達, 岡田芳幸, 靱島弘之, 沈 發智, 遠藤真美, 落合隆永, 長谷川博雅, 柿木保明 (2014) 要介護高齢者における剥離上皮の形成要因 舌背, 歯, 頬粘膜. *老歯* 29 : 11–20

#### 学会発表

Experimental Biology 2014, apr, 2014

Salt loading increases the muscle sympathetic nerve activity response to upright tilt: a pilot study: Best SA, Okada Y, Parker R, Bivens TB and Fu Q

European Society for swallowing disorders, Brussels, Belgium, oct 23, 2014

Effectsof Viscosityon Swallow Initiation and Breathing–Swallow Patternduring Eating of Two–

Phase Food in Frail Elderly Individuals: Matsuo K, Yamada T, Izawa M, Yamada S, Fujii W, Kanamori D, Nakagawa K, Sumi Y and Ogasawara T

日本老年歯科医学会 (第26回) 2014年 6月

適切な口腔ケアは, のどをきれいにするか? : 岩崎仁史, 篠塚功一, 松村康平, 小澤 章, 轟かほる, 遠藤真美, 岡田芳幸, 靱島弘之, 落合隆永, 沈 發智, 長谷川博雅, 柿木保明, 小笠原 正

要介護高齢者の口腔と咽頭粘膜表層にみられる付着物の病理組織学的研究—痰との差異について—: 篠塚功一, 岩崎仁史, 脇本仁奈, 岡田芳幸, 轟かほる, 小澤 章, 遠藤真美, 柿木保明, 落合隆永, 沈 發智, 長谷川博雅, 靱島弘之, 小笠原 正

信州NST研究会 (第38回) 2014年 6月

鉄剤投与により嚥下痛が改善した1症例: 小林加代子, 加藤賢一, 小野有美子, 鷲尾浩司, 丸山千栄子, 山岸田鶴子, 佐藤 篤, 靱島弘之

日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 (第20回) 2014年 9月

健常若年成人を対象としたボタン法口唇トレーニングによる多方向口唇閉鎖力に対する影響: 山田晋司, 伊沢正行, 三井達久, 鈴木貴之, 脇本仁奈, 岡田芳幸, 靱島弘之, 小笠原 正

要介護高齢者の口腔と咽頭にみられる付着物は痰か鼻水か? : 篠塚功一, 岩崎仁史, 轟かほる, 小澤 章, 磯野員達, 靱島弘之, 小笠原 正

日本障害者歯科学会 (第31回) 2014年11月

上田法は脳性麻痺者の不正咬合を予防するか? : 望月慎恭, 大岩隆則, 上出清恵, 伊沢正行, 井上恭代, 高井経之, 岡田芳幸, 靱島弘之, 小笠原 正

家庭で協力を得ながらの行動変容法が奏効した自閉症スペクトラム障害の一例: 坪井理子, 佐藤 厚, 稲吉直樹, 山田眞右, 市川善三, 酒井寿泰, 井澤秀紀, 市野英昭, 山本浩司, 中村大輔, 渡部義基, 河瀬聡一朗, 小笠原 正

高機能の自閉症スペクトラム障害者における歯科診療場面の特性: 大西めぐみ, 中村晶子, 小笠原 正

口腔の剥離上皮膜と日和見感染菌の関連性: 篠塚功一, 岩崎仁史, 川瀬ゆか, 三井理恵子, 遠藤真美, 柿木保明, 岡田芳幸, 靱島弘之, 小笠原 正

歯科検診時に視覚支援が不可欠な自閉症スペクトラム障害者の要因 (The determining factors of reliance on visual support technique in patients with autism spectrum disorder during oral examinations and rotary brushing) (英語): 謝 宗慈, 鈴木貴之, 渡部義基, 脇本仁奈, 西山孝宏, 副島之彦, 松村東栄, 靱島弘之, 小笠原 正

笑気吸入時の疼痛刺激に対する昇圧応答抑制は末梢血管調節を介する—笑気吸入の筋交感神経活動への影響—: 磯野員達, 正田行穂, 三井達久, 西連寺瑠美, 西連寺央康, 岡田芳幸, 靱島弘之, 小笠原



正

笑気吸入鎮静法における臨床徴候と自律神経調節との関連—直接測定と間接測定を併用して—：三井達久，磯野員達，河瀬雄治，三井貴信，岩谷和大，福澤雄司，岡田芳幸，靛島弘之，小笠原 正

中枢性運動障害者における歯科治療時の過緊張緩和に上田法は有効か？：伊沢正行，大岩隆則，謝宗慈，松村康平，植松紳一郎，望月慎恭，岡田芳幸，靛島弘之，小笠原 正

ボタン法口唇トレーニングによる多方向口唇閉鎖力に対する影響 健常若年成人における検討：山田晋司，伊沢正行，河瀬雄治，河瀬瑞穂，河瀬聡一郎，小柴慶一，岡田芳幸，靛島弘之，小笠原 正

マウスガードによる低位咬合をマウスガードの改良により改善したLesch-Nyhan症候群の一例：鈴木貴之，山田晋司，塚田久美子，福澤雄司，岡田芳幸，靛島弘之，小笠原 正

#### 特別講演

2014 The 4-3 general assembly meeting and academic conference of Taiwan Association for Disabilities and Oral Health, September, 2014

The Education System for Special Care Dentistry in Japan: Ogasawara T

第78回日本学校歯科保健研究大会（松江）2014年10月

特別支援教育部会 スペシャルニーズのある子どもの学校歯科保健：小笠原 正

#### 講演会

長野県歯科医師会 平成25年度長野県委託事業（塩尻）2014年2月

安全な訪問歯科診療に関する研修会：小笠原 正  
塩筑歯科医師会 地域保健部 3月例会（松本）2014年3月

小児口腔機能の発達と食育～歯科のかかわり～：靛島弘之

山梨県歯科医師会 口腔ケア研修会（甲府）2014年3月

高齢者の心身の特性，緊急時対応，口腔機能管理：小笠原 正

第121回長野臨床小児歯科研究会（塩尻）2014年6月

小児の摂食と嚥下：靛島弘之  
信州療育ねっと講演（安曇野）2014年7月

小児の口腔・嚥下機能の発達とその障害：靛島弘之

群馬県特別支援学校医療的ケア教員研修会（高崎）2014年7月

口腔ケアと嚥下評価：靛島弘之

上伊那口腔保健センター職員研修会（伊那）2014年7月

小児口腔機能の発達と食育～歯科関わり～：靛島弘之

沖縄県障害者歯科地域協力医研修会（那覇）2014年8月

治療計画立案，実際の進め方：小笠原 正  
静岡県立西部特別支援学校摂食研修会（浜松）2014年8月

小児の摂食機能療法：靛島弘之  
新潟市口腔保健福祉センター診療担当歯科医師，歯科衛生士（新潟）2014年8月

ノーマライゼーションと障害者歯科医療：小笠原 正

長野県保険医協会歯科外来診療環境体制加算の届け出に必要な研修会（長野）2014年9月

偶発症に対する緊急時の対応，医療事故，感染症対策：小笠原 正

在宅診療支援歯科診療所の届け出に必要な研修会（塩尻）2014年10月

高齢者の心身の特性，口腔機能の管：小笠原 正  
ダウン症グループ外来講演会（安曇野）2014年10月

食事とおくちと歯の健康：小笠原 正  
小児神経学会甲信越地方会（安曇野）2014年10月

障害児における歯科医療のピットフォール：小笠原 正

名古屋歯科医療センター第2回研修会（名古屋）2014年10月

レディネスと対応：小笠原 正  
長野県立小諸養護学校（小諸）2014年11月

医療的ケアを必要とする児童生徒の口腔ケアと嚥下評価：靛島弘之

上伊那口腔保健センター地域医療講演会（伊那）2014年11月

～摂食嚥下のうまくできない子どもたちを持つみなさまへのアドバイス～：靛島弘之

長野市歯を守る市民の会（長野）2014年11月

食べる機能・飲み込む機能のアンチエイジング：靛島弘之

長野市歯を守る市民の会 障害者専門部会講演会（長野）2014年10月

「目に見える障害見えない障害」：磯野員達  
長野県発達障害支援事業 講演（上田）2014年12月

発達障害児の歯科診療：小笠原 正

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

小笠原 正：要介護者の口腔内にみられる付着物の病態解明と除去効果に関する研究（基盤研究C（代表研究者））

岡田芳幸：睡眠時ブラキシズムが中枢性血圧調節機構に与える影響と低酸素・動脈硬化による修飾（若手研究B（代表研究者））

### 歯科麻酔学講座

#### 論文発表

石田麻衣子, 奥村雅代, 岡本 望, 澁谷 徹, 金銅英二 (2014) ラット三叉神経節における支配領域による神経細胞局在の三次元構築. 日本口腔顔面痛学会雑誌 7 (1) : 13-21

#### 学会発表

松本歯科大学学会総会（第78回）2014年7月  
下顎埋伏智歯抜去後にオトガイ神経麻痺と神経障害性疼痛を発症した1例：中ノ森晶子, 澁谷 徹, 篠原 淳

日本歯科麻酔学会（第42回）2014年10月  
気管切開孔が残存するCHARGE症候群患児に対する全身麻酔経験：石田麻依子, 谷山貴一, 湯川譲治, 中ノ森晶子, 澁谷 徹

小児交互性片麻痺患者の全身麻酔経験：湯川譲治, 石田麻依子, 谷山貴一, 澁谷 徹  
複雑心奇形と喉頭軟化症を合併した自閉症児の全身麻酔経験：中ノ森晶子, 石田麻依子, 谷山貴一, 澁谷 徹

松本歯科大学学会総会（第79回）2014年11月  
亜酸化窒素吸入鎮静法下伝達麻酔時に血管迷走神経反射からⅢ度房室ブロック様心電図を呈した症例：谷山貴一, 湯川譲治, 中ノ森晶子, 石田麻依子, 澁谷 徹

### 社会歯科学講座

#### 著 書

久保木芳徳, 八上公利, 小川信吾, 滝田裕子, 蔵崎正明 (分担) (2014) 〈最新〉動物細胞培養の手法と細胞死・増殖不良・細胞変異を防止する技術, 情報技術協会, 東京

#### 論文発表

Sasayama C, Taniuchi H, Takamata T, Kasahara T, Kagiya S, Komeda K, Shoumura M, Osuga N, Nagasawa S, Iwasaki T and Tomida M (2014) Microwave oven vulcanizing silicone-based material for sports mouthguards –Physical properties

and clinical procedures–. Int J Sports Dent 7 : 63–76

Nakayama T, Gnanasagar J, Nagasawa S, Kawahara I, Udagawa N, Yagami K, Kawatani M, Osada H, Doi Y, Yoshinari N and Takahashi N (2014) Polarization of osteoclasts on dental implant materials is similar to that observed on bone. Journal of Oral Biosciences 56 : 136–42

金子仁子, 鈴木志保, 富田美穂子, 三溝真紀, 前島信也 (2014) 自律神経に及ぼす精油の効果. 日アロマセラピー会誌 13 : 17–23

笹山智加, 鍵谷真吾, 鷹股哲也, 笠原隼男, 米田紘一, 富田美穂子, 岩崎貴美, 正村正仁, 大須賀直人, 永澤 栄, 谷内秀寿 (2014) シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—表面処理加工硬化剤の効果—. スポーツ歯 17 : 31–8

笹山智加, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2014) スポーツマウスガードの新規材料に関する基礎的研究—結晶石英フィラー配合シリコンラバーについて—. スポーツ歯 18 : 13–29

#### 学 会

代用臓器・再生医学研究会（第26回）2014年3月  
チタン製人工関節・人工歯根の骨内定着促進タンパク質 (Ti-BP) : 反重力培養装置と3Dチタンデバイスを併用した培養系での活性検出 : 久保木芳徳, 古沢利武, 鶴沼英郎, 八上公利, 劉 闖, 蔵崎正明, 中沖靖子, 藤澤隆一, 阿部薫明, 滝田裕子

日本口腔科学学会総会（第68回）2014年5月  
口腔細菌のプラーク形成と脱灰作用に対するポリフェノールの効果についての検討 : 八上公利, 定岡直, 中村浩志, 牧 茂

日本口腔衛生学会（第63回）2014年5月  
う蝕細菌のプラーク形成と脱灰作用に対するポリフェノールの効果についての検討 : 高橋えみ, 定岡直, 八上公利, 川原一郎, 笠原 香, 小口久雄, 中村浩志, 富田美穂子, 牧 茂

ストレス関連物質による歯周組織細胞増殖因子への影響～第二報 : 定岡 直, 八上公利, 川原一郎, 笠原 香, 小口久雄, 高橋えみ, 中村浩志, 富田美穂子, 牧 茂

日本小児歯科学会大会（第52回）2014年5月  
神経成長因子Netrin-1のBMPとNogginによる軟骨細胞および骨芽細胞分化における役割 : 中村浩志, 八上公利, 定岡 直, 中村美どり, 宇田川信之, 大須賀直人

日本スポーツ歯科医学会学術大会（第25回）2014年6月

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その3 室温ならびにマイクロ波加硫の

物性について一：鷹股哲也，谷内秀寿，笹山智加，鍵谷真吾，笠原隼男，永澤 栄，大須賀直人，正村正仁，岩崎貴美，富田美穂子

シリコンラバー応用 スポーツマウスガードの基礎的研究—その4 修理・補修ならびにラミネート後の接着強度一：谷内秀寿，笹山智加，鷹股哲也，鍵谷真吾，笠原隼男，米田紘一，大須賀直人，正村正仁，岩崎貴美，富田美穂子

シリコンラバー応用 スポーツマウスガードの基礎的研究—その5 結晶石英フィラー配合による物性について一：笹山智加，谷内秀寿，鷹股哲也，鍵谷真吾，笠原隼男，永澤 栄，大須賀直人，正村正仁，岩崎貴美，富田美穂子

シリコンラバー応用 スポーツマウスガードの基礎的研究—その6 フィラー種，配合比率による粘調性について一：大井俊昌，鷹股哲也，鍵谷真吾，笹山智加，笠原隼男，大須賀直人，正村正仁，岩崎貴美，富田美穂子，藤井健男

甲信越北陸口腔保健研究会学術総会（第25回）  
2014年7月

歯周組織細胞が発現するストレス反応性タンパク質についての追加報告：定岡 直，八上公利，川原一郎，富田美穂子，笠原 香，小口久雄，牧 茂

日本骨代謝学会（第32回）2014年7月

チタンに結合して骨内定着を促進するタンパク質（チタン結合蛋白，TiBP）の新しい抽出法：久保木芳徳，古澤利武，鶴沼英郎，八上公利

1<sup>st</sup> Pan American Congress of Physiological Sciences Physiology, August, 2014

The effects of music on the pain and pre-pain thresholds: Tomida M, Yagami K, Kawahara I, Sadaoka S, Asanuma N, Maki S, Yagasaki T and Iwasaki T

Promotion of cell migration elicited by mechanical stress in animal model: Fujii N, Iwasaki T and Tomida M

Involvement of endogenous opioids in antinociceptive effects induced by electrical stimulation of the amygdala: Iwasaki T, Tomida M, Fujii N, Ando H and Asanuma N

信州公衆衛生学会（第9回）2014年8月

歯肉炎の広がりを評価するPMA indexと齧食活動性試験との関連性：定岡 直，川原一郎，八上公利，富田美穂子，笠原 香，小口久雄，牧 茂

歯科基礎医学会（第56回）2014年9月

チタンが骨内定着する生化学的機構：チタン結合リン蛋白質の骨誘導機能について：久保木芳徳，古澤利武，鶴沼英郎，八上公利，滝田裕子，劉 闢，巖崎正明

ストレス反応性物質による歯周組織への影響 第2報：定岡 直，八上公利，川原一郎

## 日本学術振興会科学研究費補助金

富田美穂子，川上敏行，寺田知新，中野敬介：音楽が疼痛閾値に及ぼす影響と自律神経のバランスとの関係（基盤研究C）

岡藤範正，中野敬介，富田美穂子，川上敏行，辻極秀次：歯周組織リモデリングにおける細胞の供給と移動そして分化の分子調節機構（基盤研究C）

## 総合診療室

### 著 書

藤井健男（分担執筆）（2014）薬 歯科一疾患名から治療薬と処方例がすぐわかる本一：侵襲性歯周炎，クインテッセンス出版，東京，p192-3

### 総 説

岡藤範正（2014）歯科矯正における骨形成分化誘導のダイナミクス．日本顎咬合学会誌 咬み合わせの科学 34：263-70

音琴淳一（2014）骨粗鬆症について．日本顎咬合学会誌 34：107-14

### 論文発表

Fujii T, Takaya T, Mimura H, Osuga N, Matsuda S and Nakano K (2014) Experimental model of occlusal trauma in mouse periodontal tissues. Journal of Hard Tissue Biology 23(3) : 377-80

音琴淳一，歯周組織に起こる末梢血管の障害と歯周疾患の関連（2014）日本顎咬合学会誌 34，301-6

Okuda Y, Nakano K, Suzuki K, Sugita Y, Kubo K, Maeda H, Okafuji N, Hasegawa H and Kawakami T (2014) Wnt signaling as a possible promoting factor of cell differentiation in pleomorphic adenomas. Int J Med Sci 11 : 971-8

Alam MK, Qamruddin I, Muraoka R, Nakano K and Okafuji N (2014) Validity of W angle and YEN angle in a sample from Pakistani and Bangladeshi populations. J Hard Tissue Biol 23 : 351-6

Shahid F, Alam MK, Khamis MF, Muraoka R, Nakano K and Okafuji N (2014) Validity and reliability of digital model measurements: A digital stereomicroscopic study. J Hard Tissue Biol 23 : 439-44

岡藤範正，中野敬介，鍋山篤史，山木貴子，魚住智子，安東信行，横井由紀子，大須賀直人，西川康博（2014）外傷性ストレスに対する歯周組織に関する実験的歯間分離モデルによる検討．日外傷歯

誌 10(1) : 27-33

中村典正, 安東信行, 新村弘子, 土屋総一郎, 黒岩昭弘, 岡藤範正 (2014) 交通外傷に伴う欠損部へのインプラント補綴処置. 日外傷歯誌 10(1) : 61-6

安東史子, 中村典正, 新村弘子, 永澤 栄, 川原一郎, 岡藤範正, 安東信行, 土屋総一郎, 松山雄喜, 岡崎耕典, 黒岩昭弘 (2015) インプラントのチタン製アバットメントスクリューの破折危険因子に関する検討. 日本顎咬合学会誌 35 : 1-2

### 学会発表

日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会 (第25回) (大阪) 2014年 6月

シリコンラバー応用 スポーツマウスガードの基礎的研究—その6 フィラー腫, 配合比率による粘調性について—: 大井俊晶, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笹山智加, 笠原隼男, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子, 藤井健男 (プログラム抄録集 : p132)

日本歯科保存学会 (第140回) 2014年 6月

エアフロータイプの洗浄機器の歯根面への処置効果 : 青柳恵子, 音琴淳一, 大木絵美, 藤井健男 (プログラム講演抄録集 : p62)

日本歯科保存学会 (第140回) 2014年 6月

スポーツマウスガードの適合試験に関する一方法 : 鍵谷真吾, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 笹山智加, 永澤 栄, 笠原隼男, 岡田芳幸, 百瀬義信, 藤井健男 (プログラム抄録集 : p134)

日本老年歯科医学会総会・学術大会 (第25回) 2014年 6月

要介護高齢者の口腔と咽頭粘膜表層にみられる附着物の病理組織学的研究—痰との差異について— : 篠塚功一, 岩崎仁史, 脇本仁奈, 岡田芳幸, 小澤 章, 轟 かほる, 遠藤真美, 柿木保明, 落合隆永, 沈發智, 長谷川博雅, 靄島弘之, 小笠原 正 (老年歯学 29(2) : 94, 2014)

第140回日本歯科保存学会春季学術大会 2014年 6月20日

エアフロータイプの洗浄機器の歯根面への処置効果 : 青柳恵子, 音琴淳一, 大木絵美, 藤井健男

日本顎変形症学会総会・学術大会 (第24回) 2014年 6月

包括的チームアプローチにより外科的矯正治療を行った重度歯周病を伴う上顎前突症例 : 村上 薫, 吉川仁育, 畠山昌裕, 岡藤範正 (プログラム抄録集 : p168)

日本歯科医学教育学会 (第32回) (北九州) 2014年 7月

診療参加型臨床実習に対応する屋根瓦式教育プログラムの開発 第2報 : 大木絵美, 藤井健男, 安東

信行, 音琴淳一, 横井由紀子, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正, 長谷川博雅 (プログラム抄録集A-16 : p76)

日本歯科医学教育学会 (第33回) 2014年 7月

診療参加型臨床実習に対応する屋根瓦式教育プログラムの開発 第2報 : 大木絵美, 藤井健男, 安東信行, 音琴淳一, 横井由紀子, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正, 長谷川博雅 (プログラム抄録集A-16 : p76)

日本歯科医学教育学会総会・学術大会 2014年 7月

診療参加型臨床実習に対応する屋根瓦式教育プログラムの開発 第2報 : 大木絵美, 藤井健男, 安東信行, 音琴淳一, 横井由紀子, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p76)

日本歯科医学教育学会総会・学術大会 (第33回) 2014年 7月

FD企画 : 「松本歯科大学の人間作り」 : 増田裕次, 藤井健男, 内田啓一, 岡藤範正, 黒岩昭弘, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p86)

日本歯科医学教育学会総会・学術大会 (第33回) 2014年 7月

松本歯科大学1年生の入門歯科医学実習について : 谷内秀寿, 岡藤範正, 黒岩昭弘, 藤井健男, 増田裕次, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p97)

日本外傷歯学会総会・学術大会 (第14回) 2014年 7月

外傷ストレスを負荷した歯周組織変化—実験的歯周分離による検討— : 岡藤範正, 中野敬介, 魚住智子, 山木貴子, 安東信行, 鍋山篤史, 横井由紀子, 大須賀直人, 西川康弘 (プログラム抄録集 : p39)

歯科基礎医学会学術大会 (第56回) 2014年 9月

歯根膜における実験的咬合性外傷の細胞動態 : 高谷達夫, 三村泰亮, 松田紗依佳, 中野敬介, 川上敏行, 岡藤範正, 大須賀直人, 藤井健男 (プログラム抄録集 : P1-158, p56)

歯科基礎医学会学術大会 (第56回) 2014年 9月

マウスに惹起した咬合性外傷の病理組織学的検討 : 三村泰亮, 高谷達夫, 中野敬介, 松田紗依佳, 岡藤範正, 大須賀直人, 川上敏行, 藤井健男 (プログラム抄録集 : P1-97, p56)

日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 (第20回) 2014年 9月

健常若年成人を対象としたボタン法口唇トレーニングによる多方向口唇閉鎖力に対する影響 : 山田晋司, 伊沢正行, 三井達久, 鈴木貴之, 脇本仁奈, 岡田芳幸, 靄島弘之, 小笠原 正 (プログラム抄録集 : p352)

日本総合歯科学会 (第7回) 2014年11月

頬粘膜咬傷により起因した頬部蜂窩織炎の1例 : 大木絵美, 内田啓一, 伊能利之, 小上尚也, 脇本仁奈, 安東信行, 音琴淳一, 藤井健男 (プログラム抄録集 :

p90)

日本総合歯科学会（第7回）2014年11月  
 歯肉息肉様瘻孔を伴う慢性根尖性歯周炎の感染根管治療症例：伊能利之，大木絵美，小上尚也，脇本仁奈，安東信行，音琴淳一，内田啓一，藤井健男（プログラム抄録集：p91）

日本総合歯科学会総会・学術大会（第7回）2014年11月

橋粘膜咬傷により起因した頬部蜂窩織炎の1例：大木絵美，内田啓一，伊能利之，小上尚也，脇本仁奈，安東信行，音琴淳一，藤井健男（プログラム抄録集：p90）

日本障害者歯科学会総会・学術大会（第31回）2014年11月

歯科検診時に視覚支援が不可欠な自閉症スペクトラム障害者の要因：謝 宗慈，鈴木貴之，渡部義基，脇本仁奈，西山考宏，副島之彦，松村東栄，薮島弘之，小笠原 正（障歯誌 35(3)：456）

講 演

日本外傷歯学会認定医申請研修会 第6回東日本コース 2014年6月

骨形成分化誘導のダイナミクス—外傷歯における歯科矯正学的観点からの検討—：岡藤範正

第1回しおじり減るseeメニュー講演会 2015年2月

「お口の健康の大切さについて」：藤井健男

第2回しおじり減るseeメニュー講演会 2015年3月

「お口の健康の大切さについて」：藤井健男

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

岡藤範正，中野敬介，富田美穂子，川上敏行，辻極秀次：骨髄幹細胞移植を用いた歯科矯正学的リモデリングの促進とその分子機構の解明（基盤研究C（代表））

伊藤 弘，埴岡隆氏，王 宝禮，山本龍生，両角俊哉，藤井健男，森田 学：喫煙は歯周治療の超過医療費因子となりうる—禁煙治療の歯科健康保険導入を目指して—（基盤研究C（分担））

受 賞

日本障害者歯科学会 最優秀論文賞（原著論文）授賞（2014）

安東信行，小笠原 正，久野 喬，植松紳一朗，松尾浩一郎（2013）歯科診療体位による気道狭窄への影響—第2報 MRIからみ狭窄部位の検討—

## 口腔インプラント科

著 書

八上公利（分担）（2014）〈最新〉動物細胞培養の手法と細胞死・増殖不良・細胞変異を防止する技術，久保木芳徳，小川信吾，滝田裕子，蔵崎正明 編著，情報技術協会，p123-38

論文発表

Nakayama T, Thirukonda GJ, Nagasawa S, Kawaharab I, Udagawa N, Yagami K, Kawatani M, Osada H, Doi Y, Yoshinari N and Takahashi N (2014) Polarization of osteoclasts on dental implant materials is similar to that observed on bone. Journal of Oral Biosciences 56 : 136-42

講 演

第2回長野県歯科インプラントネットワークミーティング 市民公開講座（松本）2014年3月

知っておきたいインプラント治療：植田章夫

松本歯科大学市民公開講座（塩尻）2014年12月

知っておきたい歯科インプラント治療：植田章夫

学会発表

第26回代用臓器・再生医学研究会（札幌）2014年3月

チタン製人工関節・人工歯根の骨内定着促進タンパク質（Ti-BP）：反重力培養装置と3Dチタンデバイスを併用した培養系での活性検出：久保木芳徳，古沢利武，鶴沼英郎，八上公利，劉 闖，蔵崎正明，中沖靖子，藤澤隆一，阿部薫明，滝田裕子，Rachel Sammons

第68回日本口腔科学会学術集会（東京）2014年5月

口腔細菌のプラーク形成と脱灰作用に対するポリフェノールの効果についての検討：八上公利，定岡直，中村浩志，牧 茂

第52回日本小児歯科学会大会（東京）2014年5月  
 神経成長因子Netrin-1のBMPとNogginによる軟骨細胞および骨芽細胞分化における役割：中村浩志，八上公利，定岡 直，中村美どり，宇田川信之，大須賀直人（日本小児歯科学会学術総会）

第63回日本口腔衛生学会・総会（熊本）2014年5月

ストレス関連物質による歯周組織細胞増殖因子への影響—第二報：定岡 直，八上公利，川原一郎，笠原 香，小口久雄，高橋えみ，中村浩志，富田

美穂子, 牧 茂

う蝕細菌のプラーク形成と脱灰作用に対するポリフェノールの効果についての検討: 高橋えみ, 定岡直, 八上公利, 川原一郎, 笠原 香, 小口久雄, 中村浩志, 富田美穂子, 牧 茂

第12回産学連携学会大会 (下諏訪) 2014年 6月

歯科用インプラント開発における基礎的研究による製品価値の付与: 八上公利, 永澤 栄, 宇田川信之, 好村昌之, 増田裕次

第25回甲信越北陸口腔保健研究会総会 (松本) 2014年 7月

歯周病組織細胞が発現するストレス反応タンパク質についての追加報告: 定岡 直, 八上公利, 川原一郎, 富田美穂子, 笠原 香, 小口久雄, 牧 茂

第78回松本歯科大学学会 2014年 7月

アディポネクチンノックアウトが下顎骨骨密度に及ぼす影響: 小林明人, 定岡 直, 高田匡基, 柴田玲, 谷川 徹, 八上公利, 各務秀明, 篠原 淳

第32回日本骨代謝学会学術集会 (大阪) 2014年 7月

チタンの骨内定着を促進するチタン結合蛋白 (TiBP) の新しい抽出法: 久保木芳徳, 古澤利武, 鶴沼英郎, 八上公利

Ist. PanAmerican Congress of Physiological Sciences, Iguassu Fall, Brazil 2014年 8月

THE EFFECTS OF MUSIC ON THE PAIN AND PRE-PAIN THRESHOLDS: Tomida M, Iwasaki T, Yagami K, Kawahara I, Sadaoka S, Asanuma N, Maki S and Yagasaki T

第9回信州公衆衛生学会 (長野) 2014年 8月

歯肉炎の広がりを評価するPMA indexと齧食活動性試験との関連性: 定岡 直, 川原一郎, 八上公利, 富田美穂子, 笠原 香, 小口久雄, 牧 茂

第56回歯科基礎医学会 (福岡) 2014年 9月

チタンが骨内定着する生化学的機構: チタン結合リン蛋白質の骨増生機能について: 久保木芳徳, 古澤利武, 鶴沼英郎, 八上公利, 滝田裕子, 劉 闖, 蔵崎正明

ストレス反応性物質による歯周組織への影響 第2報: 定岡 直, 八上公利, 川原一郎

第36回日本バイオマテリアル学会学術大会 (東京) 2014年11月

骨インプラント材料表面のCaイオン吸着性と細胞培養石灰化現象との関連性: 川原一郎, 伊東清志, 堀部寛治, 八上公利, 定岡 直, 村上剛一, 高橋直之, 永澤 栄

#### 日本学術振興会科学研究費による研究

八上公利: ナノアパタイトとナノコラーゲンによる生体極似骨梁構造を持つ人工骨の開発 (基盤研究C (基金) (代表))

八上公利: T2緩和差を利用した<sup>31</sup>P-NMRによる骨塩量・新生骨量測定法 (挑戦的萌芽研究 (基金) (分担))

## スポーツ歯科

### 論 文

笹山智加, 鍵谷真吾, 鷹股哲也, 笠原隼男, 米田絃一, 富田美穂子, 岩崎貴美, 正村正仁, 大須賀直人, 永澤 栄, 谷内秀寿 (2014) シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—表面処理加工硬化剤の効果—. *スポーツ歯学* 17: 31-8

笹山智加, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2014) スポーツマウスガードの新規材料に関する基礎的研究—結晶石英フィラー配合シリコンラバーについて—. *スポーツ歯学* 18: 13-29

Sasayama C, Taniuchi H, Takamata T, Kasahara T, Kagiya S, Komeda K, Shoumura M, Osuga N, Nagasawa S, Iwasaki T and Tomida M (2014) Microwave oven vulcanizing silicone-based material for sports mouthguards—Physical properties and clinical procedures—. *Int J Sports Dent* 7: 63-76

### 学会発表

第25回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会 (大阪) 2014年 6月

3Dインクジェットプリンタによるスポーツマウスガード製作の可能性: 笠原隼男, 谷内秀寿, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 大井俊昌:

第25回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会 (大阪) 2014年 6月

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その3 室温ならびにマイクロ波加硫の物性について—: 鷹股哲也, 谷内秀寿, 笹山智加, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 永澤 栄, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子

第25回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会 (大阪) 2014年 6月

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その4 修理・補修ならびにラミネート後の接着強度—: 谷内秀寿, 笹山智加, 鷹股哲也, 鍵谷真吾, 笠原隼男, 米田絃一, 大須賀直人, 正村正仁, 岩崎貴美, 富田美穂子

第25回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会 (大阪) 2014年 6月

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その5 結晶石英フィラー配合による物

性について—：笹山智加，谷内秀寿，鷹股哲也，鍵谷真吾，笠原隼男，永澤 栄，大須賀直人，正村正人，岩崎貴美，富田美穂子

第25回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会（大阪）2014年6月

シリコーンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その6 フィラー種，配合比率による粘調性について—：大井俊昌，鷹股哲也，鍵谷真吾，笹山智加，笠原隼男，大須賀直人，正村正人，岩崎貴美，富田美穂子，藤井健男

第25回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会（大阪）2014年6月

スポーツマウスガードの適合試験に関する一方法：鍵谷真吾，谷内秀寿，鷹股哲也，笹山智加，永澤 栄，笠原隼男，岡田芳幸，百瀬義信，藤井健男

平成26年度公社日本補綴歯科学会東海支部総会・学術講演会（岐阜）2014年10月

新規マウスガード材に関する基礎的研究—セラミックレジン配合シリコーンについて—：谷内秀寿，鍵谷真吾，笹山智加，笠原隼男，大井俊昌，永澤 栄，鷹股哲也

#### 講演会

松本市城東地区市民健康講座 第1回（松本市城東公民館）2014年2月

「歯・口の健康から全身の健康へ」：鷹股哲也

平成26年度公社日本補綴歯科学会東海支部総会・学術講演会 市民フォーラム（岐阜じゅうろくプラザ）2014年10月

「防ごう！スポーツ時の口・歯のケガ」：鷹股哲也

平成26年度長野県スポーツ推進協議会講演会（塩尻市市民文化会館（レザンホール））2014年11月

「シンポジウム 健康長寿における歯科の役割」，「スポーツによる顎口腔領域の外傷予防と応急処置」：鷹股哲也

平成26年度 松本歯科大学校友会新潟県支部学術講演会（新潟県上越市「ホテルセンチュリーイカヤ」）2014年11月

「スポーツ歯科に関わって」：鷹股哲也

日本口腔インプラント学会認定講習会 第29期インプラントセミナー（口腔インプラント生涯研修センター（名古屋））2014年12月

「インプラントの咬合を考える」：鷹股哲也

#### 歯科技工士室

#### 学会発表

日本歯科技工学会（第35回）2014年9月

チタン製コーヌス義歯の臨床的考察：汲田 健，三溝恒幸

#### 学術論文

谷内秀寿，岡藤範正，三溝恒幸，横井由紀子，山口正人，鈴木雄一郎，笠原隼男，小町谷美帆，松山雄喜，黒岩昭弘（2014）全部床義歯における新しい歯槽頂線記入法の検討．顎咬合誌 34(3)：199-209

#### 眼科

#### 論文発表

Ohta K，Yoshida A，Sato A，Fukui E and Kikuchi T（2014）Retinal involvement in uveitis associated with Hodgkin disease. Retin Cases Brief Rep 8：17-20

Ohta K，Sato A and Fukui E（2014）Idiopathic macular hole displaced toward optic disc after vitrectomy with internal limiting membrane peeling. J Clin Exp Ophthalmol 5：2. doi.org/10.4172/2155-9570.1000332

#### 学会発表

第118回日本眼科学会総会（東京）4月

内境界膜剥離併用黄斑円孔術後の黄斑網膜内層厚の解析：太田浩一，佐藤敦子，千田奈実，福井えみ  
Association Research visual Science and Ophthalmology Annual meeting. Orlando, FL, USA. April, 2014

Residual parafoveal nasal retinal thickening after macular hole surgery with internal limiting membrane peeling：Ohta K，Sato A and Fukui E

14<sup>th</sup> Euretina Congress. London, September, 2014

Foveal contour after macular hole surgery with internal limiting membrane peeling：Ohta K，Sendai N，Sato A，Fukui E and Koshino A

14<sup>th</sup> Euretina Congress. London, September, 2014

Identification of choroidal neovascularization in eyes with cuticular drusen by spectral-domain optical coherence tomography：Sato A，Fukui E，Sendai N，Ohta K and Koshino A

第68回日本眼臨床眼科学会（神戸）11月

SF6ガス注入により改善したValsalva網膜症の1例：千田奈実，佐藤敦子，福井えみ，太田浩一

第53回日本網膜硝子体学会総会（大阪）11月

内境界膜剥離併用黄斑円孔手術後の中心窩周囲網膜傾斜の解析：太田浩一，佐藤敦子，千田奈実，

福井えみ

第53回日本網膜硝子体学会総会（大阪）11月  
日光網膜症の光干渉断層計所見：佐藤敦子，千田奈実，福井えみ，太田浩一  
第255回長野県眼科医会集談会（松本）12月  
黄斑円孔手術後の黄斑網膜内層厚：太田浩一，佐藤敦子，千田奈実，福井えみ

### 総合歯科医学研究所

### 硬組織疾患制御再建学部門 硬組織形態解析学ユニット

#### 論文発表

Sahara N (2014) Development of coronal cementum in hypsodont horse cheek teeth. *Anat Res* **297** : 716–30

Ninomiya T, Hiraga T, Hosoya A, Ohnuma K, Ito Y, Takahashi M, Ito S, Asashima M and Nakamura H (2014) Enhanced bone-forming activity of side population cells in the periodontal ligament. *Cell Transplantation* **23** : 691–701

Mochizuki N, Sugino N, Ninomiya T, Yoshinari N, Udagawa N and Taguchi A (2014) Association of cortical shape of the mandible on panoramic radiographs with mandibular trabecular bone structure in Japanese adults: a cone-beam CT image analysis. *Oral Radiology* **30** : 160–7

#### その他の学術著作物

二宮 禎，細矢明宏，平賀 徹，中村浩彰：歯根膜side population細胞の骨形成能（2014）*THE BONE* **28** : 113–7

#### 学会発表

日本解剖学会総会・全国学術集会（第119回）2014年3月

歯冠セメント質—セメント質の進化を考える—：佐原紀行

歯科基礎医学会（第56回）2014年9月  
象牙芽細胞分化におけるBmi-1の機能：細矢明宏，二宮 禎，吉羽邦彦，吉羽永子，中塚美智子，中村浩彰（抄録集：p184）

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

二宮 禎，小出雅則，平賀 徹，中村浩彰：好中

球の細胞分化調節による歯槽骨代謝制御システムの構築（基盤研究C）

山下照仁，二宮 禎，高橋直之：骨代謝における転写因子NFATc1を制御する新規メカニズムの解明（基盤研究C）

小出雅則，二宮 禎，宇田川信之：MAPKシグナル亢進による炎症性歯周病モデルの作製（基盤研究C）

宇田川信之，二宮 禎，上原俊介，中村美どり，中道裕子：脾臓—血管—骨の連携を標的とした新規骨疾患治療薬開発のための探索的研究（挑戦的萌芽研究）

### 硬組織疾患制御再建学部門 硬組織機能解析学ユニット

#### 著 書

小出雅則（分担執筆）（2014）慢性疾患としての歯周病へのアプローチ，第I章 4歯槽骨への炎症の波及，p28–30，医歯薬出版，東京

#### 論文発表

Takahashi N, Udagawa N and Suda T (2014) Vitamin D endocrine system and osteoclasts. *Bonekey Rep* **3** : 495

Yamashita T, Uehara S, Udagawa N, Li F, Kadota S, Esumi H, Kobayashi Y and Takahashi N (2014) Arctigenin inhibits osteoclast differentiation and function by suppressing both calcineurin-dependent and osteoblastic cell-dependent NFATc1 pathways. *PLoS ONE* **9** : e85878

Okamoto M, Udagawa N, Uehara S, Maeda K, Yamashita T, Nakamichi Y, Kato H, Saito N, Minami Y, Takahashi N and Kobayashi Y (2014) Noncanonical Wnt5a enhances Wnt/ $\beta$ -catenin signaling during osteoblastogenesis. *Sci Rep* **4** : 4493

Nakayama T, Thirukond GJ, Nagasawa S, Kawahara I, Udagawa N, Yagami K, Kawatani M, Osada H, Doi Y, Yoshinari N and Takahashi N (2014) Osteoclasts polarize on dental implant materials as if they were on bone. *J Oral Biosci* **56** : 136–42

Nakamichi Y, Horibe K, Takahashi N and Udagawa N (2014) Roles of cathelicidins in inflammation and bone loss. *Odontology* **102** : 137–46

Naruse K, Udagawa N, Garg A, Nakamura M and Nakano K (2014) Vertical ridge augmentation using allograft and synthetic hydroxyapatites after strategic extraction. *Clin Adv Periodontics* **4** : 81–7